臺灣日日新報 夕刊
二月三日

伏見宮殿下
軍令部長御就任
谷口部長は軍事參議官

（東京二日發電通至急報）谷口軍令部長は二日辭職し後任には伏見宮博恭王殿下御就任遊ばさる谷口大將は軍事參議官

親補式擧行さる

【東京二日午後零時二分發聯合至急報】谷口軍令部長は軍事參議官に轉補せられ伏見大將宮軍令部長に親補せられた

中立地帶設定反對で 休戰協定は遂に決裂
我軍今後、、を開始せん

（上海一日發電通）一日午後の鹽澤司令官、上海市長呉鐵城及び英米領事等との會見で日本は中立地帶設定に反對し休戰協定は遂に決裂した、右の結果日本軍は今後、、を開始すべしと信ぜらる、尚英米側はアメリカ東洋艦隊司令官タイローカ氏が四日上海に著くのを待ち對策を講ずることとなり大迄は手を引くに決定した

御眞影を安宅に奉遷
上海總領事館附近危險の爲

【上海二日發電通至急報】總領事館附近に便衣隊現はれ危險なるため御眞影を軍艦安宅に遷し奉つた

わが電信局襲撃さる

【上海二日發電通至急報】便衣隊約三十名が二日午前五時日本電信局を襲撃し警戒隊と交戰約一時間後退散した、敵の砲火に依り局前の民家燒失した

我守備隊は極度に疲勞
既に五晝夜も不眠不休で活動

【上海二日發聯合】鐵道に沿つた我守備隊將士は既に五晝夜不眠不休の活動で極度に疲勞しこれ以上繼續せばその結果憂慮されてゐるがこのため陸戰隊參謀部は遂に決意を固めたものの如く本日も支那側が依然挑戰的に出るに於ては斷乎たる處置に出るものと解される

米政府日本に新抗議提出

【ワシントン三十一日發電通】聞するに米政府は上海共同租界内に於ける米人の財産が今回の事件に依り脅威されるに就き日本政府に對し新たなる抗議を通告することとなつた、上海駐在米總領事カンニンガム氏は上海駐在日本總領事に對し去る二十九日日本の陸戰隊及び陸戰隊のため米人の學校内に於ける器物其他の破壞に就き交涉をなす所があつたが、米國務省當局に於ては右の如き事件は其他にも數件あり、損害は相當多額に上つてゐるので之等の損害を總括して日本政府に對し新たなる抗議の通牒をなすものであると

日本軍の行動に對して 列國は感謝するのが當然
英、米の抗議につき我海軍當局談

【東京二日發電通】英、米兩政府の抗議提出に對し海軍當局は左の如く語る
日本軍の行動を非難行動と看做して抗議するとは不可解である、我が陸戰隊は二十七日の理事會議に基き二十八日より共同租界の北部警備のため配置に就かうとした際支那軍の挑戰を受けて之に應擊したまでであつて立場を變へて英國軍隊としても其際には之に反擊せざるを得ない筈である、即ち現在の日本軍の行動は共同警備行爲ともいふべき共同租界の特殊の性質を知つて居ればこそ之が安全を圖るために苦しい戰を續けてゐるのである、寧ろ列國は日本軍に對して感謝してよい筈である

各國駐在大公使に急電
上海事件の諒解を求むる樣訓電

【東京一日發電通】英米兩國の抗議が全く事件の眞相の認識に基いて居り事件の眞相を知らざる各國政府が全く興奮情態にあることを示してゐるに鑑み、事態收拾の途は各國に眞相を諒解せしむるにありとして一日夜英、米、佛、獨、伊、白其他主要國駐在の我大公使に對し上海事件の眞因及び我軍の行動等につき眞相を詳述せる至急電を發し夫々各國政府の諒解を求むる樣努力方を訓電した

規約十五條に依る 支那の訴方法に疑義
我代表說明を要求

【セネバ一日發電通】聯盟日本代表部は聯盟規約十五條に依る陳述書の提出規程、提出方法等疑義の點があるのでドラモンド事務總長に右說明要求書を提出した

福州の邦人婦女子に 引揚命令を發す
長沙丸、大球丸に收容

大阪商船福州出張所發二日基隆支店入電によると田村福州總領事は時局切迫により、在留邦人婦女子の引揚命令を發したので一日夕刻からそれぞれ引揚に著手し折柄三十一日基隆を出帆し福州經由上海に向ふ商船長沙丸は航路を變更し上海行を中止し福州からの避難民婦女子約二百名を收容し二日午後三時福州を出帆し基隆に引返す事となつた同船は三日朝基隆入港の豫定である、而して一日基隆を出帆した大球丸は二日福州著の豫定であるが同船は福州から厦門經由を變更し、福州避難民を收容し長沙丸同樣引返し基隆に入港の豫定であると福州の避難民は約八百名ある筈であるから兩船以外に配船する筈であると

男子は臺銀支店に籠城

福州に於る時局急迫に鑑み田村總領事の引揚命令により茲一兩日中に婦女子の全部は避難する事となつたが在留男子は同地臺灣銀行に籠城する事に決したと

三井物産廣東支店 員婦女子避難

三井物産廣東支店員婦女子十六名は一日朝の便船にて香港へ引揚げた

臺銀支店員家族 長沙丸で引揚

福州に於る臺灣銀行支店員家族全部は二日出帆の長沙丸で臺灣に引揚ぐる旨臺銀本店に入電があつた

廣東の邦人 沙面に引揚

廣東の我領事は居留民に對し何時にても引揚げ得る樣財產處理方を勸告し租界外の居留民全部は既に [illegible]

廣東丸に 避難民收容

三日基隆入港豫定の商船廣東丸は廣東、汕頭、厦門からの避難民を收容し三日午前基隆入港の豫定であるが同船には厦門三井物產社員家族全部及その他多數乘つてゐる

上海の避難民は 福建丸に收容

大阪商船の福建丸は天津、大連、青島を經由し二日上海入港豫定であるが荷物の陸揚しを除し上海より [illegible] の避難民を收容して [illegible] 入港の豫定であること

廣東領事館員 香港引揚

[illegible]

その日その日

○上海の戰況に、丁度蛇の巢を突ついたやうだ [illegible]

[illegible]

閩報も閉鎖

[illegible]

福州市内は 騷然

[illegible]

海相、外相會談

[illegible]

英蘭銀行 フラン貨支拂

[illegible]

人事

▲藤山日糖社長 [illegible]

[illegible]

◇……無絃琴……◇

[illegible]

火の鳥
【7】
さらば巴里よ！（七）

中村星湖作
吉本雅生畫

[illegible]

[illegible]

大戰後忽ち復活の 獨乙科學界に於ける 驚異的一大發明

[illegible]

腦溢血 血管硬化の豫防に
アニマザ
特に肥滿型、多血質、飲酒家、美食家、頭腦過勞者、遺傳的中風素質者等の保健的常用劑として最も賞用さる。
東京・大阪 田邊商店

[illegible]
大阪市東區 辻豊商店

虫下し
お子様には マクニンゼリ
初孫へ 祖母が 慈愛の 虫下し

國産海人草の主成分
マクニン錠

上京を前に 太田總督語る

「心中一點の浮雲なし」

[illegible]

訪問客が押し寄せて [illegible]

親しみをもつて語る [illegible]

心境に就き [illegible]

在任中の [illegible]

總督の上京 御裁可を仰ぐ

總督の上京に就ては二日御裁可の手續を終了したが、五日出發 [illegible] 九日まで)となつてゐる

內務局長平山知事の上京は本月中旬

內務局長、平山臺北州知事の上京は總督と同時にすることは困難な事情があるので、このまま [illegible] で待ち、正式 [illegible] の上本島 [illegible] 揚げることとなる [illegible] 遲くとも本月中旬以後となる見込である

浪人になつた 井上前局長の心境

『僕は犬養さんのやうに卑怯な男ぢやない』

名殘りの官邸での氣焔

[illegible]

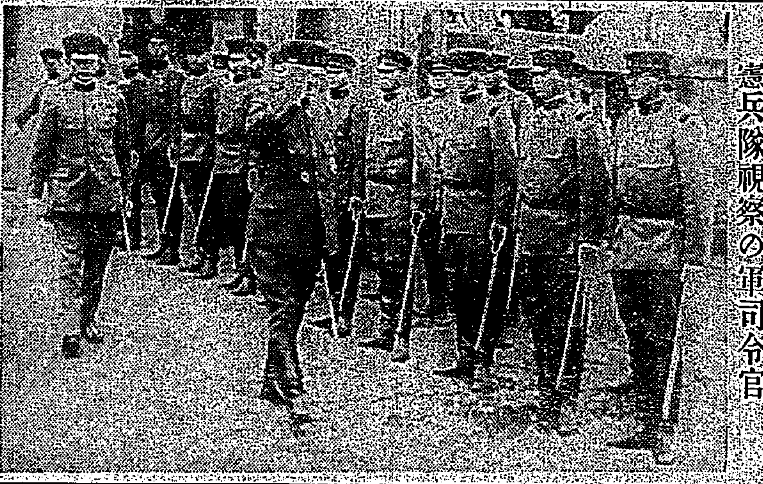
挨拶廻り [illegible]

神田屬が [illegible]

豆鐵砲を [illegible]

僕の心境 [illegible]

[illegible] ひ込まれ、無言の儘で玄關を曲つた(寫眞は井上氏)



憲兵隊視察の軍司令官

故花澤少佐は 眞の模範的戰士

名譽の戰死を偲んで 岩下中佐が手記を公表

【奉天一日發本社特電】一月二十四日打虎山附近にて名譽の戰死をとげた獨立飛行〇〇隊中隊長花澤友男少佐は我飛行隊初まつて以來の軍人的存在として關東軍將士の [illegible] 的となつてゐるが少佐を偲んで關東軍飛行隊本部岩下中佐は左の手記を公表した

今回の出動において余は關東軍飛行隊本部附たる關係上花澤大尉に接する機會は多く余は作戰主任として君の整骸に接してゐるので

壯烈な る戰死も夢の樣で感慨特に深いものがある君は戰闘隊出身の眞の模範的戰士であつた [illegible]

短期現役兵の徵兵檢査

臺北に於ける短期現役兵徵兵檢査は二日午前十時半より [illegible] に於て執行せられたが徵兵者八十三名中九名は海軍志望である [illegible] 參謀長、鈴木海軍武官は [illegible] 視察した

阿部軍司令官巡視

阿部軍司令官は小杉參謀長を隨へ二日午前九時より憲兵隊、[illegible] 隊を巡視した

軍司令部會計檢査

石川陸軍省經理局監督課長は三日五日の兩日に亘り軍司令部の會計經理監督を行ふ筈

故花澤少佐に 感狀を附與

出動回數約二百回

【東京一日發電通】去る一月二十四日錦州打虎山で戰死した獨立飛行第〇〇隊中隊長花澤友男少佐は廿四日附を以て關東軍司令官から感狀を附與された [illegible] 感狀附與は之を以て嚆矢とし少佐の [illegible] 出動回數百九十二回の多きに達した優秀飛行士であつた

功績に ついては茲にくどくどしく言ふまでもないが、先に小野田小川兩部下を失ふや自ら飛行機を各方面に飛ばして捜索に [illegible]

フランス政府も 軍艦を派遣

共同租界防備の爲

【パリ一日發電通】フランス外務省は上海フランス總領事に對し上海共同租界防備の爲め英、米兩國と共力するやう訓令すると共に巡洋艦ワルデック・ルーソー號その他佛領印度支那艦隊中巡洋艦、驅逐艦、砲艦を全部上海に派遣するやう命令した旨發表した

英陸軍を軍艦に乘せ 上海に急行

【香港三十一日發聯合】當地駐屯中の英國軍 [illegible] に對し本日兵一 [illegible] より上海に急行すべき命令が下つた

佛領印度支那の 歩兵出動

[illegible]

米正規軍に 出動命令

【ワシントン三十一日發聯合】米政府は上海の日支關係惡化に鑑み本日正規軍に對して上海出動を命令した、因みに右出動は上海に於ける日支 [illegible]

公債財源で 上海事件費捻出

海藏兩相協議

[illegible]

外交團は啞然

【北平一日發電通】國民政府の洛陽遷都に就て北平外交團には何等の [illegible]

不逞分子の 租界內策動

工部局で憂慮

【上海一日發電通】上海工部局は上海市中恐怖事態の擴亂に乘じ支那不逞分子共產黨員の租界潛入と之に依る狹攻擊の策動を憂慮してゐる

海外兩相 重要會見

【東京一日發電通】犬養首相は一日午後五時より一時間に亙り芳澤外相と會見重要協議を遂げた

軍縮會議

愈々二日より開會

一般討議は八日から

【東京二日發電通】ゼネバの軍縮會議は二日開會されるが會議の第一日は議長の開會演說後二、三小委員會を設けることになつてゐるので一般討議は八日より開催される模樣で [illegible]

軍縮氣分の ゼネバの街

五十五國代表は到著

【ゼネバ一日發電通】日支紛爭事件審議中休みのゼネバの街は本日軍縮氣分に賑ひ出した參加招請を受けた六十四ヶ國中 [illegible] はエクアドル一國だけだが代表の到著したのは五十五國のみ [illegible]

上海事件調查委員會 米は參加せず

然し委員會と協力

【ゼネバ一日發電通】[illegible]

東支線不通で 米國經由

【ゼネバ一日發電通】[illegible]

米兵派遣の 理由言明

米國政府が

【ワシントン三十一日發電通】米政府はマニラから步兵一千 [illegible] 隊四百名を上海に派遣したる理由 [illegible]

米大統領が 聲明書發表

【ワシントン一日發電通】フーバー米大統領は [illegible]

支那調查委員

三日パリを出發

三月四日橫濱著豫定

【ゼネバ一日發電通】[illegible]

吳佩孚西山へ

張學良と會見

【北平一日發電通】[illegible]

皇后樣繃帶を 御下賜

上海戰傷者に

【東京一日發電通】[illegible]

在臺華僑に 自重を通告

支那領事館から

[illegible]

届出前の 選擧運動取締

司法省で攻究中

【東京一日發電通】[illegible]

アルテックス 乾燥中に發火

パイプの上に落下して 松山庄の火事原因

[illegible]

竹南驛南の 踏切で轢死

【新竹電話】[illegible]

無政府主義者に 五年の懲役

二日臺北地方法院で

[illegible]

紅毛港築港 期成同盟

二日に發會式

【新竹電話】[illegible]

千葉縣第三區 は無競爭か

【千葉一日發電通】[illegible]

米穀證券發行

【東京一日發電通】[illegible]

中堀官吏毆打事件 關係者を處罰

【新竹電話】[illegible]

五分利公債發 行に決す

【東京一日發電通】[illegible]

嘉南大圳組合 總會期

三月上旬か

【臺南電話】[illegible]

天氣概況

(二日) [illegible]

商況 二日

米況

正米市況 [illegible]

各地氣溫

[illegible]

株況

大阪短期 [illegible]

大阪長期 [illegible]

東京期米 [illegible]

神戶期米 [illegible]

大阪期米 [illegible]

ウヱルカム

廣告 吉野丸休航 [illegible]

會葬御禮 [illegible] 永山 [illegible]

殘月譜（93）

志乃田廸司作
清水三重三畫

目通り（七）

「河合！」

雅樂頭は鋭く呼んだ。

「ははつ。」

「そやつは、名もなき盜人。」

「何と仰せられます？」

「鼠、余の名をかたる不埒者だ！」

「ははつ。」

「武士らしく形を裝つた曲者だ！」

吐き捨てるやうな雅樂頭の言葉だ。

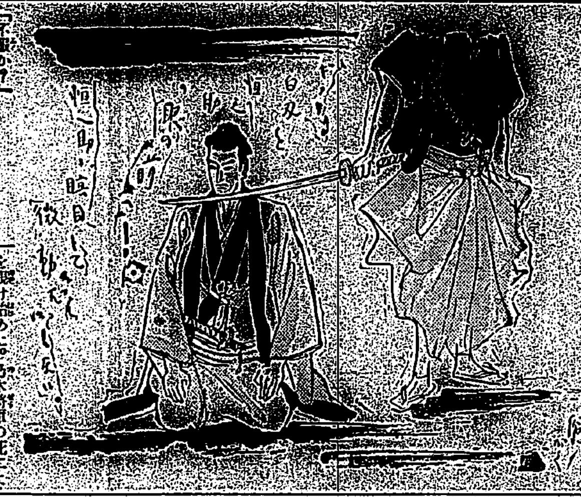
か、殺つ、と眼は恒之助に注がれてゐた。そして、から云ふ場合にこそ發せられる、引け！とか、退かれつ！とかの言葉が出ない。

不可解な顔で河合小太郎、主君の顔を覗き見て居る。

恒之助が面を上げた。

默つて、雅樂頭の顔を眺めた。

「鼠賊とは、情ない仰せに御座ります」


きらり、白刃が恒之助の眼の前へ
恒之助、瞑目して微動だにしない
三重三

「不服か？」

「恐れながら――」

「うむ、然らば、もう一度問ねる。」

「はつ。」

「何の爲めに余の家來と名乘つた？」

「國[illegible]の爲に――」

「よし、然らば何故本名を申さぬ。」

「ははつ。」

「何故、いづれの者と名乘らぬぞ。」

「ははつ。」

「名乘れつ！」

雅樂頭の激命だつた。

「ははつ。」

「何故あつて名乘らぬぞ？」

「ははつ。」

「名乘れぬと申すか？」

「此の儀は――」

「斬り捨てもか？」

「其の儀も平に――」

雅樂頭の顔に青筋が立つた。

「たとひ命を召されますとも！」

「うむ。」

雅樂頭は怒つた。

「河合！斬れつ！」

「ははつ、恐れながら、鼠賊、罪見逃し聞けはりまするやら――」

「成らぬ、斬れつ！」

「ははつ。」

河合小太郎、已むなく立ち上つた。

「齋木氏とやら、名乘られては如何で御座る、次第に依つては御助命もお願ひ申さうに。」

「忝なう御座る。」

「しからば申し上げるか？」

「その儀は、どうあつても」

「申されぬか。」

「はい。」

「萬、止むを得ませぬ」

河合小太郎、袴の股立を取つた。

「御免！」

と一聲、すらりと一太刀引き拔いた。

「何か呟くやうぢやの。」

いつの間にか雅樂頭は笑つて居た。

「河合、待てつ！」

「ははつ。」

「余が自ら――」

「それは、[illegible]存じます。」

「いや。」

と雅樂頭、太刀受け取つて恒之助の傍へ、ずい、と寄つて來た。きらり、白刃が恒之助の眼の前へ！

恒之助、瞑目して微動だにしない。

「齋木六郎右衛門！」

澄み渡つた雅樂頭の聲。

「ははつ。」

「忠勤を勵んでよ！」

「へへつ！ありがたき……」

恒之助、[illegible]、はら／＼と落涙した。

大衆藝術としての戰爭映畫

―羽田義朗―

大正期に入つて徐々に映畫劇が作られると共に、戰爭物も時々顔を覗け始めた。乃木將軍の死によつて「乃木將軍」「尼港事件」によつて「尼港慘劇」映畫が撮影發表されて夫々評判になつた。戰爭場面を夜間撮影としてマグネシユームを使つて劇化する技巧は現在の日本物に尙用ひられてゐるが、これは「尼港」映畫頃から盛んに使用されたものだ。又海軍の軍艦を使つて旅順港閉塞を現はした「國旗」映畫もこの當時好評を得た作品の一つだつた。續いて、小學教科書に材を得た「橘中佐」「一太郎やあい」「水兵の母」が映畫化された。更に「ビッグパレード」の影響を受けて「砲煙彈雨」三部作の形をとつて國難來を示した「地球は廻る」「コロネル及びフオークランド島の大海戰」を眞似た「[illegible]山神の海戰」などが發表された。然し何の作品も外國映畫の模倣か、假作りの際物かで、日本の戰爭映畫として外國に誇る可きものは殆どなかつたと云つてよい。これは戰爭物の發展過程が幼稚な時期にまだ出發點であつたためだ。だが、この反面時代映畫の上で戰國の合戰が、外國の戰爭物に劣らぬ勝れたる效果を示してゐることを忘れてはならない。幕末時代の戰爭シーン、戰國時代の合戰のシーンに日本映畫獨特の表現が揃つてゐる。以上、世界の戰爭映畫の發展經路を要約すれば、戰爭物は一時的な際物から發した。際物時代を何時か通過して、意識的に國民生活や民族心理に働きかけやうとする大きな企圖の下に動いてゐる。一映畫運動でなく民族運動乃至國民運動の一部門として活動してゐるのだ。從つて、大戰後擡頭進展し始めた國民主義や民族主義の思想的政治的運動と呼應して國際聯盟の平和運動や軍縮會議と相對立する結果になる。戰爭映畫に對する深大な興味も重大な注視もここにあるのだ。左翼の若い連中は戰爭映畫さへ見れば絶對拒否を叫んでゐるやうだが、本家のソヴエツトロシアの映畫界ニユースを見ると盛んに軍事映畫が製作されてゐる。國立軍事映畫製作所（ソ[illegible]エンキノ）の一九二八年から二九年へかけての製作數は三十一本と稱せられてゐる程だ。又ロシアの文士其の他の藝術家や職業組合が金を出し合つて飛行機やタンクを政府に寄附をしたと云ふ。卽ち世界はこぞつて新武器の準備へ戰爭へ！と急いでゐるのだ。戰爭映畫の大氾濫はその偉大なる動きを最も面白く最もわかり易く具像化したものだ。民族的戰爭心理の偽らざる表白である。從つて、戰爭物はいはゆる反動藝術でも惡宣傳のブルジョア藝術でも斷じてない。世界の最尖端を走る新興藝術なのだ。懷舊の回想から將來への飛躍だ。民族へ、血へ訴へる新藝術なのだ。我々は戰爭映畫の世界的動向を知ることで滿足するものでない。日本映畫を實際的にこの戰爭物の大道の先頭に進ませなければ滿足が出來ない。日本には戰爭藝術の綜合物があつた。戰爭文學の軍記物があつた。大衆物に軍談や講談があつた。一々說明する餘裕はないがこれらは全て過去における立派な戰爭藝術だ。この傳統を甦らせ、最新のメカニズムを驅使して日本獨特の戰爭映畫を生まなければならない。今我々はその必然的な大きな力を感じてゐるし、現下の日本の情勢も亦之を要求してゐる。日本獨自の戰爭映畫は藝術的に世界のそれを指導するだけでない。日本民族の世界進出の進軍ラッパとなる可きものだ――と我々は信ずる（完）

時代物で今賣出しの羅門光三郎

兒童映畫專門に

日本映畫プロ設立

兒童に映畫を見せることの可否が一しきり盛んに唱へられてゐたが此頃では映畫を教材に利用する學校がめつきり殖へ刻々の時事が映畫に仕組まれて上映されるに至つては時事解說の役目にもなつて映畫利用の效果も次第に重用されるに至つた、本邦に於ける兒童映畫製作の狀態は如何と云ふと誠にみぢめな有樣で僅かに一年に四五本の製作がある位なもので、それも版を押した樣な陳腐なストーリーが到底兒童大衆を滿足せしめてゐない、加ふるに「トムソーヤの冒險」「スキピイ」「子供の世界」「腕白大將」等々の優秀なる外國物の兒童映畫の封切と人氣獨占は本邦に本格的な兒童映畫の起るべき機運を促進せしめるに至つた、今回、映畫藝術研究會に據つてゐた吉田大吉氏は、兒童映畫製作を專門に日本兒童映畫プロダクションを設立計畫し、事務所を東京神田區錦町一丁目武嶋ビルに置き、直ちに男女少年少女俳優募集に取りかかつた

ラヂオを持つ動物の話

△△△△△

動物や昆蟲などの行動に私たちが思ひもよらぬところがあります

私たちが考へられぬことを彼等はちやんと知ります、それは彼等が私たちよりも鋭敏な感覺をもつてゐるためだとか又は全くさうしたものを超越した本能の力によるのだといふ等いろ／＼な說がありますしかし此等の說はいづれも充分でありません、例へばあの移住鳥を見ませう

◇

此の鳥はアフリカからヨーロッパへオーストラリヤから支那へ、フロリダからカナダへといふやうにとほうもない遠い所へ移住しますが一體どういふ力が働けばこそ移住鳥はかうした遠い道を迷ふことなく旅行出來るのでせう、あの渺茫な遠い所から離されてその元の小屋へかへつて行けるのは何故でせうか、こうもりやふくろやその他夜の鳥獸が暗い所で食物を見つけるのはどういふ能力によるのでせう

◇

どうしてあの腐肉甲蟲は自分の棲から數哩も離れた所にある腐肉を見つけるのでせう、それから又或種の蝶は數哩も向ふにある相手を知ることが出來ます、あの不思議なレミングを御覧なさい、其は一年の内の大部分をノールウエーの高い山地に棲んでゐる動物です

◇

しかし秋がやつて來ると彼等はまつすぐ海へ向けて進みます。もし途中で農場に出會ふと之を通り通して行き、もし岩につき當るとそれを廻つて行き、川へやつてくると之を渡り、途中溺れる數百匹の仲間を踏みこえて進んで行きます、途中でボートにでも出會へばそれを乘越えて進みます、何が彼等をこのやうにせき出して引つぱるのか私達には判りません

◇

所がフランスの昆蟲學者ジョーヂ・ラクホウスキー教授は之について新しく又大膽な假說を立ててゐます。彼の說によると「凡そこの動物は短かいエーテルの波を放出する。そして多くの動物はこの波に對する受信裝置をもつてゐる、つまり是等の電波が動物や昆蟲に遠くで起ることを知らせるのである」といふのです

◇

さて光の波も熱の波も電氣の波ももとも同じ性質であります。それから凡ての動物が熱を放出すること、螢は光の波を出すこと、しびれえびは、電氣の波を出すことは事實であります、熱の波と光の波とは空氣に吸收されます、それでその運動は限られてゐることになります、しかし電氣の波はラヂオで分るやうに空間を電光の速力で突き進み何物にも邪魔されません、それ故此等の波が動物や昆蟲によつて放出されて受信されるといふことは何んだか出來さうに思へます

◇

或種の蛾の電波放射は日中は夜よりも弱いこと、そして又[illegible]ふくろの如き―はこの波に對し感受力が弱いため、昆蟲を捕へるのは夜に限ると云はれます、つまり昆蟲を喰ふ鳥は昆蟲から放出せられる電波に導かれこれに近づき捕へるのです（終）

臺日俚謠

額田如狂選

△春が來たとて十六娘の梅ほど紅つけた　瑞芳　芝都

△花が咲けども浮世は知らぬや野末の名無草　臺北　浪光

△曲されたか世帶の車廻り兼ます、愛長家　臺北　嚴浦

△謎は解けずに今宵も更ける外は朧の月ばかり　麻豆　田舍

◎雪が降るのに新芽が萌て春を告げるか銘酒　臺北　雪山

（評）着想の機微を採る

梅綻ぶ……東京よりの花信

臺日聯珠

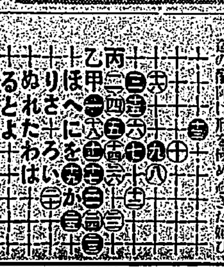
臺銀會實戰譜

井澤五段講評

（其の一）先番　平　岸八郎　有吾

▲（三六）迄

評（七）正着（八）も當然（九）は反對の『甲』から抑へ白（十）は『乙』が最強で此の時黑（一一）に備へるのであるからうつかり方向を取り違へたものであらう（一二）は『乙』の手もある（一四）遲防、（一五）と引いたのは良い、（一六）は此の所（一七）以降（二一）迄の配石は形を極め過ぎた嫌ひがある（二七）の手で『丙』に呼ぶ所である（三）は惡い早く三々依動を叩くべきであつた（二二）は深眼が缺いた此處は『ロ』と引き（二二）に防がせ次に『ろ』に打つて『はにほへとちりぬる』又は『はにほをわかよたれ』等の四追を見れば以下に變化するも追勝があつたのに惜しい、斯くて白の（三二）の緩防に乘じ得ず先著を亞ねた爲め黑軍に一抹の暗影萌したが勝負は水物、結果や果して如何に？



【聯珠界】臺銀聯珠會では二十八日夕刻より南門町同倶樂部に於て新年假接會を開催、來會者は粒選りの熱心家揃ひで左の成績を收めた（審判井澤五段）

△一等小原泰治△二等山下正平△三等田中正二△四等上田弘△五等植田繁雄△六等岸八郎

名家敗退將棋（一六）

（齋藤氏二回勝三人目）

香平交△五段　齋藤銀次郎

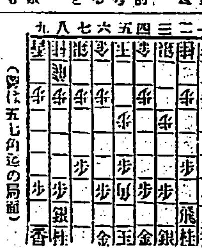
平手　先▲四段　志澤春吉

▲七六歩△三四歩▲二六歩△五四歩▲五六歩△八八角成▲同銀△五七角▲四八銀△三五角成▲五八金

▲志澤四段曰く　七六歩は對局前は二六歩と直ちに飛先を突く考へであつたが平手番で悲觀すると知つて嗅ぜられさうで豫定を變へた

▲齋藤五段曰く　三四歩は六二銀と直ちに上る手や八四歩の嶋もあつたが私は五四歩と突いて變化を求める考へであつた[illegible]馬が出來るだけに約合ひ取れる樣な氣がして變化を求めた

▲志澤四段[illegible]



（圖は五七角迄の局面）

持駒▲志澤氏

臺日案内

書籍　東陽堂書店　（電話三七六七番）

內地土産　椪柑とジャボン　臺北市本町

下宿屋　下宿は勉學と趣味になる　太陽館　臺北市本町三丁目（電話三〇二五）

醫院　藤井齒科醫院　臺北表町ホテル裏通り（電話三三九八）

洗濯屋　和洋洗濯は神戸屋　臺北市老松町

雜件　質屋　門質舖　兒玉町二の一八

メガネ・時計　二割引　東京堂

ふとん・わた　大崎屋

家庭用ゴルフ場

三都の優秀品を網羅せる
臺日運動用品部
電話四八三番・振替臺灣十番

キユーピー　マヨネーズ
不意の御來客に
毎日の御食膳に

滋強飲料　カルピス

飛行隊見學
題字　石塚總督閣下　菱刈大將閣下
故中川飛行少佐遺著
現代はスピード時代そして空の時代である
發賣所　臺北　臺灣日日新報社販賣課
臺中　同　臺中支局
臺南　同　臺南支局

流感襲來
「一、暴飲暴食するな
一、夜更し、夜氣にあたるな
一、ねつ、頭痛にはスグ手當を怠るな」

ハカリ印のヘブリン丸

かぜの藥と名が付けば、何でもよいと思ふのは大きな間違です。胃腸を害せず、心臟を保護し、頭痛を鎮め、副作用なく、速やかにねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ藥であります

二十包（三日分）より、各藥店にあり

最寄藥店に無き時は直接御注文を乞ふ

大阪市東區
參天堂株式會社

◎ミツワ齒磨

ミツワ齒磨には大形袋入と罐入の二種があり、倶に、優秀にして、且つ至便な理想品です。

時代の要求に應じて生まれた理想品

最新の口腔科學に基ける理想品で、優秀にしてお德用な齒磨で御座います。特に其香味の清快にして後口の宜さ、使用後直に飲食するも、毫も其香味に障りません。

MITSUWA
TOOTH POWDER
ミツワ齒磨
丸見屋商店
MARUMIYA SHOTEN
MADE IN JAPAN

（現品縮寫圖）

東京・兩國
◎ミツワ石鹸本舗
發賣元　丸見屋商店

臺北市入船町一丁目
合名會社　張德昌商行

漢文臺灣日日新報

休戰協定遂決裂

臨澤司令官吳市長英美領事

會見本邦反對中立地帶設定

一日上海電。一日午後。臨澤司令官。與吳上海市長及英米領事等會見。日本反對中立地帶設定。休戰協定。遂至決裂。日本軍。今後且起。英美當局。擬待美國東洋艦隊司令官。泰羅雅氏。四日到上海。以講對策。共圖調和云。

不逞分子共產黨員

潛入租界攪亂秩序

工部局方爲憂慮

一日上海電。上海工部局。恐上海市中。恐怖事件混亂之時。中國不逞分子。共產黨員。潛入租界。發動攪亂秩序。頗爲憂慮云。

上海事態惡化之時

陸軍添兵賦

二日閣議且決定

一日東京電。上海事態急迫。政府一日午後九時。於外相官邸。芳澤外相。大角海相。荒木陸相及各官長等參集。議上海事件善處策。至一時半。決定如左。陸軍增兵。已非得已。增兵所伴外交關係。亦當考慮。二日閣議。其案提出。又日華狀態最惡之時。亦十分協商對策云。

日本爲妥租界苦戰

列國寧要感謝日本

海軍當局談

二日東京電。英美兩政府。提出抗議。海軍當局。語人如左。日本軍行動。視爲單獨行動。而抗議者。不可解也。我陸戰隊。照二十七日列國協議。二十八日起。爲共同租界共同警備。欲就配置之際。中國軍挑戰。而應擊之。英國軍隊。雖所處不同。或處其境。恐亦不得不反擊之。卽現在日本軍行動。爲共同租界安全計。行苦戰。列國寧要感謝之也。

軍縮會議

自二日開會

二日東京電。壽府軍縮會議。二日開會。議長開會演說後。擬設一三小委員會。一般討議。似從八日始。相當久延。日本代表第一週中。合歷發言。又對軍縮會議。法國方面。亦希望有結果可觀云。

上海時局惡化

對華貿易

全然杜絕

上海時局惡化。對華貿易全然不能。日本對上海貿易。相當巨額。日華事件勃發以來。不獨上海。卽青島天津方面貿易。及福州。廈門。汕頭。廣東一帶南華。日貨輸入激減。重對華貿易。成績不良。重以今回上海事件。經濟方面極度影響。貿易全然杜絕。若上海事件更進展。日本占據上海。固當別論。夫上海自大水害後。購買力極度減退。上海貿易激減。日本絲紡績業大部分。最近一齊閉鎖。對于邦人之經濟封鎖。經濟界根抵破壞。上海三萬邦人所經營銀行會社。投資巨萬。數十年來建造地盤。全部爲擁護權益。極力奮鬪。然事未解決之間。眼前貿易全然不能也。

國聯理事會努力終歸徒勞

(下) 印度人 詡士都利

▲是故以「出兵」爲概念的犯則視之所與。所以在此局面者。「戰爭行爲」與否。[illegible]出兵事實。必[illegible]斷現地狀況。及對于國法理的立場。至于政情。

▲一九二七年。大國送遣六千大兵。於上海其他之地。小並照樣。訴諸國聯。然國聯亦非受理。云彷然當時事情。而判斷之。則此回出兵。並非「戰爭行爲」。不待理事會。將報重要事實之認識主要點。不行事實多含。偏于中華一邊之事情。卽行臆斷。況關於戰爭行爲與否。事實上之認識全無。如此認識不足之狀況之考察之下。接受不應接受事件。爲理事會之發足點。所以理事會決議。理論的見地。支離破裂。矛盾撞着。勢致決議案。不得速何等道德的效果。不若徒勞。將此事理。置於念頭之。九月十八日以後。所生事態。講根本的改善之方途。兩當事國間。開直接交涉。使日本得有可能安心之確約。極爲正當。勿論亞人類須和同結合。[illegible]。[illegible]後人哀[illegible]。須好自裁。

美國不與調查滬事

亦與該委員會協力

一日壽府電。照聯盟理事會決定。上海事件緊急調查委員會。亦勸美國參加。美國政府。既致聯盟事務局回答而來。其內容不公表。似訓令上海美國外交官。雖不作委員參加。亦可與該委員會協力云。

法政府對上海

命領事與英美協力

印度支那艦隊出動

一日巴里電。法國外務省。訓令上海法國總領事。爲上海共同租界防備。與英美兩國協力。並命巡洋艦。其他領印度支那艦隊中。得出動砲艦、快速艇、軍艦。全部派遣上海云。

海務協會

第一回總會

臺灣海務協會第一回通常總會。二十九日午後二時。開于鐵道旅館。出席會員總會委任狀五十八名。日勢交通局總長。三宅遞信部長其他臨席。定刻後。香宮務理事就議長席。報告創立經過及事業概況決算。近江監事報告監查。滿場一致承認原案。次推薦評議員。決定重任。引開評議員。理事監事亦決重任。俟得總督認可然後登記云。

中國訴法有疑義

日本代表求說明

一日壽府電。聯盟日本代表部。照聯盟規約十五條陳述。提出規程。提出方法等。有疑義之點。於事務總長。提出說明要求書云。

兩協議會

東石朴子

▲東石郡東石庄。去三十日午前十時。在該庄役場事務所。開庄協議會。既到定刻會員。一同著席。先由黃庄長。述開會辭。次報告出欠席。配付議案。次報告會員氏名。並指名會議錄署名之議員。繼紹介參與員及書記氏名。又次該庄長就議長席。先爲說明本年度庄政大體經過。並來年度豫算編成方針。後開始議事。議事中黃裕氏。希望漁業組合補助金增加外二件。蔡後氏就橋梁費增加外一件。張隆氏就廳溜場設置外一件。陳述希望。[illegible]兩參與員。逐一答。結局皆照原案可決。最後齋藤郡守訓示。至午後二時閉會。又是日監督官。有齋藤郡守。鶴川街庄主任臨席。而本年度歲入出總額三萬七千五百九十二圓。比前年度減少二千三百二四圓云。

▲東石郡朴子街協議會。去三十一日午前十時十分。開于該街役場樓上。監督官有齋藤郡守。下須州屬。鶴川街庄主任。定刻一到。會員。參與員書記等。一齊著席。先由黃街長。述開會辭。就議長席。次報告會員十五名全部出席。又次參與員二名並書記三名氏名報告。會議錄署名者員之指名。黃振儀外一名。乃配付議案。移入議事。滿場一致。照原案通過。後由齋藤郡守訓示。至三時四十分。由黃街長起述。閉會之辭而散。本年度歲入豫算七萬五千五百九十八圓。歲出豫算經常部四萬七千二百十六圓。臨時部二萬八千四百八十二圓云。

閒。拂入出資十六萬八千八圓。總益金四萬七千八百九十二圓二十三錢。總損金一萬九千九十二圓十四錢。剩餘金二萬八千八百四十圓九錢。準備金七千二百圓。配當金年八分。一萬三千八百九十九圓三十三錢云。

棉花金物

輸入旺盛

料爲替必再降

一日大阪來訊。上海事件惡化。爲替落調不已。輸入商咸料前途必更落。棉花。銑。金物類多欲輸入。某店欲輸入印棉約一萬噸。二十日與船舶會社交涉。目下實藏出印棉。船腹無餘裕。而交涉不成立。鋼材方面。現惟薄鐵板。銑材惟內地生產而已。供給不足。不得不仰輸入品。此方面今後必續々輸入也。

海相外相會談辯駁

三大使抗議內容

二日東京電。大角海相。一日午後八時半。到外務省。訪芳澤外相。會談英美法三大使。對上海事件。抗議內容。辯駁回答內容云。

時局惡化

圓糯暴落

當限或破九圓

日華粉料。上海事件形勢不許樂觀。一方聯盟空氣險惡。一日後場期米崩落。雖少康。株券則暴落。鐘紡又二日前場更慘落。大阪期米先限一節二十五圓九十五錢。跌落十三丁。已落四十一圓十八錢。卽旬々低落至六後形勢更惡。圓糯在庫十萬袋。早朝當限九圓五十錢。中限九圓七十錢。現米九圓三四十錢。亦無買手。移出內地已近百十萬袋。四國東關西。皆有食傷之概。近日訂購甚稀。而一日基隆到著米。多至三百九噸。此後在庫必漸增。當限立會只存一日半。十圓以上買米尚多未轉賣。而寶派十中七九欲交現米。一至來四日納會當日。當限或破九也云。

海相與外相會見

協議要事已遂

一日東京電。大角海相。一日午後五時起一時久。與芳澤外相會見。協議已遂云。

海藏兩相議藉公債

籌出上海事件費

一日東京電。大角海相。一日午後四時。訪高橋藏相。懇談上海事件費用。近且照第二回緊急處分。藉公債財源處分。意見一致云。

政府電飭駐各國我大公使

詳述上海事件眞相

求各該政府諒解

一日東京電。英美兩國抗議。全屬事實無根虛電。各國政府。不知事件眞相。至在興奮情態。其收拾之道。在使各國諒解眞相。一日夜。急電駐英美法德意伯其他重要國我大公使。將上海事件原因經過。軍之行動等情。詳述眞相。以求各國政府諒解云。

市乘合運轉

一部變更

臺北市自動車課。自[illegible]市營乘合車運轉[illegible]部變更。對爲事實山開。所謂短路。卽將爲並大橋間十線。延長至圓山。經租師關、新起町、西門町、東大稻埕前、北町、太平町三四丁目。轉向及連驛前。經宮前町至圓山。爲是爲便利。常時配車三四臺云。

花蓮港大庄

天然痘發生

累計十九

花蓮港廳下。發生天然痘。去三十一日夜。玉里支廳大庄區大庄人潘金鞍。年二。決定爲眞性。至今日累計。已達十九名。然患者皆本島人及蕃人。內地人皆無。又痘瘡種苗一萬五千人分。去一日已到著花蓮港廳。於是急送往玉里。大庄鳳林三地方。卽日實施種痘。又花蓮港街一萬二千人分。已配到。卽街役場一日起。對街民實施種痘云。

總督決定五日晉京

因殘務整理告完

以示明朗心境

太田總督。自昨年十二月政變後。爲殘務整理。經政府諒解之下。在臺過年。嗣復迎接新軍司令官。故其殘務整理。早已就緒。茲欲明其明朗心境。訂來五日。搭乘基隆出帆扶桑丸。首途晉京。隨行者仍爲小林祕書官。佐藤警視。小泉屬等。于是日午後三時二十八分。由臺北驛出發。

直送橫濱

貨物四十件

太田總督。最近將晉京。爰于本月四日。對高雄出帆高雄橫濱間直行貨物船太阪商船高知丸。託裁貨物四十件。若高知丸赴不及。則擬于九日出帆近海郵船門司丸配出云。

嘉信組總會

配當八分

嘉義信用組合第十七回通常總會。去二十九日午後一時二十分。開于嘉義公會堂。[illegible]

臺北州教育會

主開學校繪畫展

十一日起假教育會館

臺北州教育會。訂來十一日至十四日四間。假教育會館。開學校繪畫展覽會。其出品要項。

一、出品爲寫生畫。考案圖稿。

一、州下中等學校職員及學校生徒兒童之作品(省直轄學後)

一、出品點數。一、學校職員一人二點以內。二、中等學校生徒一學校各學年二點。三、小學校兒童各郡各學年一點。四、公學校兒童臺北市各學年三點。基隆市各學年三點。各郡市各學年三點。

其出品物。經學校。或郡市發集。配送于州教育課。而至二月一日截收日。出品點數。多至四百五十點。此等由審查委員鑑查後。陳列其合格者。審查委員長爲州教育課長。其他委員。爲二師之石川欽一郞。一中鹽月善吉。三高女鄕原藤一郞氏。以外各州視學及小公學校長等。然爲此等監查並陳列其他事宜。于二日午後二時。在州會議室。開審查員磋商會。又開會前之十日午後。爲招待日云。

調查中國委員渡華

又改行程復經美國

一日壽府電。聯盟調查中國委員一行。因日華紛爭急迫。初擬定不經美國渡華。欲由西比利亞橫斷鐵路。赴滿洲。乃本日忽有東華鐵路交通杜絕之報。則聯盟事務局。擬再變更行程。今明日中。且在歐洲。開最後會議。結局三日或發巴里。經美國。橫斷太平洋以渡華云。

旅臺僑民力持鎮靜

自欲回國者聽之

駐日華使館覆示領事館

上海事件。已成擴原之勢。旅臺華僑。頗爲憂慮。蓋以戰後去留。所關絕大。台山臺北中華總領事館。經駐日公使館。請示方針。該領事館。近接公使館覆電後。去一日。照會華僑。內容如左。滬事發生。關於僑民事宜。本館當部請示。茲奉部電。示飭僑民。力持鎮靜。其欲自行回國者聽。特達等因。[illegible]商會會員。傳知僑民。一體知照。[illegible]

臺南州主開

國普研究會

發表研究批評

臺南州第一回國語普及研究會。去三十一日午前八時半。開于斗六女子公學校內同女子講習所。先發表同郡下優良國語講習所經營及研究狀況。次參觀實地授業。行批評及研究後。閉會。下午視察同郡林內及九芎林兩國語講習所。是日有宮尾州教育課長及鹽田。鈴木。堀之內各視學並州下國語普及關係者三百餘名出席云。

臺中庶民信購

興業信用兩組合

臺中庶民信利購組合。去三十日。開定期總會。關於委任狀。及貸付金回收狀態。經費等。有多少波瀾。結局議事皆照原案可決。因屬受創損之後。本回缺損金四千四百四十六圓。而興業信川組合。亦於同日開總會。配當金與協贊信川組合。同是九分。惟協贊組合。更附特別配當云。

上南坑牛城

山道擴張

豐原街上南坑。由水源地至牛城。相去約五支里。在來無一定道路。皆由坑谷裡通行。故每至雨期。卽交通杜絕。此回由該地保正劉過淡氏及甲長劉昌旺氏等。出爲提倡。向關係住民。募集寄附。自去年末。著手興工。由坑谷之山腹。新開一九尺闊之道路。大約於來二月中。可完成之後。不特該地住民受益。卽東勢郡下新社庄人。亦得由該道路。搬出豐原。故此道路。於地方開發。其功甚偉。同時工事費要二千二百餘圓云。

獎學救貧發給千金

四百五十圓慰問細民

艋舺信組義舉

艋舺信用組合。照前年總會決議。於出利益金之中。支出五百圓爲獎學資金。五百圓爲貧民救濟金。去二月十六日。開役員會。決議實行方法。獎學資金中。老松龍山兩公學校各百五十圓。艋舺女公學校。艋舺幼稚園。各八十圓。去三十一日。組合長黃金生氏。與專務陳其徐氏。携帶現金。分配于各關係者。又救濟資金中五十圓。同日寄附于萬華方面各保正。四百五十圓。救恤貧民。其法以金一圓之慰問金引換券四百五十枚。託西町委員事務所。發給于貧民。近日中已陸續來町委員事務所領取現金。此獎學救貧。地方深有神益。望組合年々實行之。

大東信託

總會不配當

臺中市。大東信託株式會社。去三十一日午後二時。於該社樓上。開第五回定期株主總會。出席二十三名。本期純益金。九千七百四十九圓餘。合前期繰越利益金。計六萬五百餘圓。爲圖堅固基礎。仍積留不配當云。

恐嚇公館鈴木家

三携刀凶漢就捕

嘉義郡中埔庄公館鈴木某家。去年十月二十一日午後七時頃。有本島人凶漢三名。持蕃灣刀。入宅恐喝。强要金百圓。正緊接中。該管派出所員聞知馳至。時凶漢等已匿亡。事後同郡警察課。繼續取調中。至近始判明犯人爲東石郡朴子街[illegible]人吳水杉。年二十四。嘉義郡水上庄湖子內人朱來旺年二十八。同庄三界埔人蘇金鳳。年二十二。右三名。二月三十一日午前六時頃。在蘇金鳳家聚集中。被同警察課花田、李兩刑事捕往。聞餘罪尚多。現留置取調中云。

北投許德定氏

救濟細民

七星郡北投庄北投庄協議會員許德定氏。以近居住[illegible]厝年間。頗慣細民之困苦。爰于去三十一日。對庄下細民六十餘名。酌亢其家族多寡。及生計狀態。最高十八圓。最低六圓。總計支出救濟金六百餘圓。于是日午後一時。在庄會議室。經桐村庄長。陳助役。吉良警部補。暨各保正臨場之下。各按額支與。爲是庄民皆嘉其美舉云。

鳳郡招集乩童法師

在舊警察課室嚴重訓示

禁不許祈神問佛詐騙無知

去二月一日午前十時頃。高雄州鳳山郡警察課。爲打破迷信起見。召集郡下乩童及法師等百餘名。並各派出所取締巡查。在舊警察課室。由佐藤警察課長。訓話一場。嚴禁將來不許該乩童人祈神問佛。狀騙無知。以後萬一若再違犯。決定嚴重處罰。一般乩童法師。聞此情形。盡不喜悅。至午後二時餘々散去云。

自轉車金屬品

諸贓品堆積

新竹市東勢劉木祥。及劉阿傳。劉木琴二團三名。年內在市內各處。竊取高級自轉車數十臺。該工業川金屬品等。價値六千餘圓。藏匿於東勢自宅販賣。被警署刑事探知。去二十八夜。搜査家宅。發見贓品堆積如山。卽被捕至警署拘留。現取調中。

遭難漁船成就丸

乘組員無事漂著呂宋

現在總領事館保護中

高雄市湊町蔡文彬所有發動機漁船成就丸。爰出漁于菲律賓方面。因機關障礙。漂著菲律賓打拉灣島。乘組員十二名及船隻。現由馬尼拉總領事館保護中。該乘組員中陳與。搭去三十一日。入基隆港便船歸臺。因之自馬尼拉至高雄船車金。乃受基隆警察署保護一日。對船主照會旅費云。

伏見宮博恭王殿下

就任軍令部長

二日東京急電。谷口軍令部長。二日辭職。伏見宮博恭王殿下。補其後任云。

河豚中毒者

一斃一病

沈氏粉[illegible]。新竹郡[illegible]庄前人。年二十六。與長女黃氏其蘭。年十。去三十日朝。到女子人李明水宅。享河豚料理。未幾兩人。忽起嘔吐苦悶。知係中毒。急延醫師救治。乃長女中毒過重。於是晚斃命。母沾亦頗痛苦。但同卓者。尚有二三名。皆無異狀云。

基隆市內小火

基隆市高砂町二丁目八五番地。簡氏旭家。去一日正午發火。消防組及警察署急往撲滅。幸僅燒失寢室一部。其原因。係隣家朱妙華煙筒火。燒及旭蚊帳云。

自轉車連人

墜橋下重傷

新竹市東勢吳國本。爲其親戚某。託傳達急事。于二十八日午後七時頃。由舊港山自宅。乘自轉車。入頭前溪時。車輪撞及橋板。致連人與車。墜落橋下。胸前背後兩部。均負打撲重傷。既而忍痛。爬至橋上。卽乘臺車歸。現尚治中。

載密渡航者

漁船漂著

捕四名餘逃走

基隆署。風聞密渡航對岸者激增。嚴重警戒中。去二十九日夜。有發動機漁船有馬丸。十五馬力。滿載密航者二十餘名。乃脫警戒線出港。至三十日朝始被探知。乃急張搜查網于沿岸各地。該船出港後因風浪高。致失航行自由。同日下後三時頃。漂着于宜蘭沿岸。被該官捕住四名。外皆逃走。

員林某齒科醫

求保不遂

銜恨傷人

員林街某齒科醫師。去年九月。假同街開業醫李道生氏所有店舖一棟爲醫院。爾來所收不豐。每月房稅難以清完。屢次催討。月之三日。更以內容證明郵便請求。大爲不快。且欲告貸無盡會社。求李氏連帶保證又見拒。而用李氏專用水道。又被其女孫李氏愛(年一九)刁難。於是對李氏感情頗惡。會去二十五日。其子(三)到李家。和李氏之孫和平(五)同遊中。被和平推倒。於水溝底。衣裳汚穢而歸。翌日親攜汚衣到李家。責其非理。適李氏外出。卽間李氏妻。且命之洗。妻拒之。于是雙方口角。竟施毆之。妻傷頗重。昏倒於地。[illegible]

新竹

改修堤防

新竹郡舊港口第一號堤防。年來受洪水崩潰。茲由州當局。以災害復舊工費五千九百圓。落札於市大沈錦福。包辦改修工事。經已興工。擬來三月末告竣。此間元棧後。則堤內溪埔園。能拓爲水田者。其面積約十餘甲。

惡姪且慾

竹東郡下員山庄林宜燦。年三十九。去二十八日。爲迷薩佛神就醫。其姪貞神。以怨恨作劇之頭。卽將爆竹兩串。轉其叔右脇部。點火燃之。一時其胸部及大腿部以致多受火傷。現正受醫治中。

檢查盜案

新竹市水田劉某久川金記。與同居人黃某共謀。自寄腴。偸取帝貼(新竹工場所有)鐵類。價值數千圓。金託與黃某。二十八日在宅內。被佐藤併李旭輝兩署刑事査覺。捕往取調中。

竹山

自動車覆

竹山庭谷間。林朝陽所有乘合自動車。去三十一日午後四時半。由竹山發。以車掌劉定國。運轉手張能瑞。年二十五。駛至隔東埔蚋派出所。東方約二町半。欲上共同墓地崎路之時。突然故障。致顚覆右側田圃內。乘客七名。幸無甚受傷。政巡查接報。立赴現場檢視。聞該車事故頗多。如客冬。亦曾顚落於埔心子附近大溝中云。

三菱讓權

三菱臺灣竹林事務所。今回將已有臺灣竹林。及製紙會社。斗六權請製造所等。全部資產。債權。並業務。讓與圖南產業合資會社。

人事

▲嘉義楊九氏。去三十日夜出發。巡遊香港。汕頭廈門各方面。行程。按十一日間。

（明治三十一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報

本日夕刊共十三頁

發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社

在庫品大投賣

二月四日五日まで

三割引五割引　御早い勝ち

オフセツトマーケツト

臺北本町一　電話二、二〇八番

明四日は節分であります

御客樣本年の御運ためしに

福引テー

何れも外れなし

一等金時計一人　二等反物二人　三等置時計一人　四等飲み放題一人　五等食ひ放題一人　六等以下も空籤なし

何卒御來近の上是非御當てて下さい

カフエーミヨコ

臺北新公園前（電話二六七三）

御漬物には是非本品を

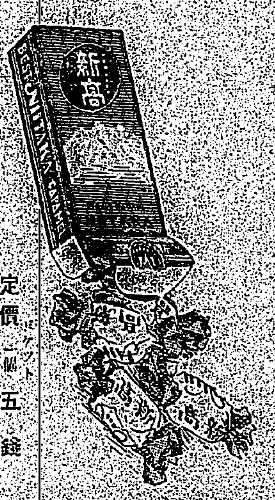
各食料品店漬物店にあり

萬一品切の節は當店へ

代理店　Ⓚ藤田本店

臺北市老松町（電話一九二・一〇五〇）

新高



新高キャラメルは世界のキャラメル界を味へ進めと號令しました

▲發賣と同時に註文殺到▼

定價　一個　五錢

商標と部品には登錄商標があります

救護看護婦生徒約十名試驗ノ上採用ス希望ノ向ハ昭和七年二月二十五日迄ニ申込マレタシ

日本赤十字社臺灣支部

電話二三三〇番

内科　小兒科

呼吸器病

入院隨意

淺井病院

臺北市末廣町　電話四〇二番

二月一日より實施　高雄改正電話番號

臺灣倉庫株式會社高雄支店

事務所代表番號　※二二六番

淺野セメント株式會社臺灣支店

代表番號　電話　※四番

夜間

工場現場事務所

工場守衛室

高雄魚市株式會社

臺灣高雄市新濱町二丁目一〇番地

電話

旗後分場電話

高雄市湊町　仝森本吳服店

改正電話番號

高雄市（湊町三丁目）　各代理店　丸一組本店

大阪商船株式會社

辰馬汽船株式會社

人吉汽船株式會社

本店　三二四七番

第十三期決算報告

東光油脂工業株式會社

第二十二回決算報告

臺灣炭業株式會社

第二十二回決算公告

宜蘭殖產株式會社

昭和七年二月一日

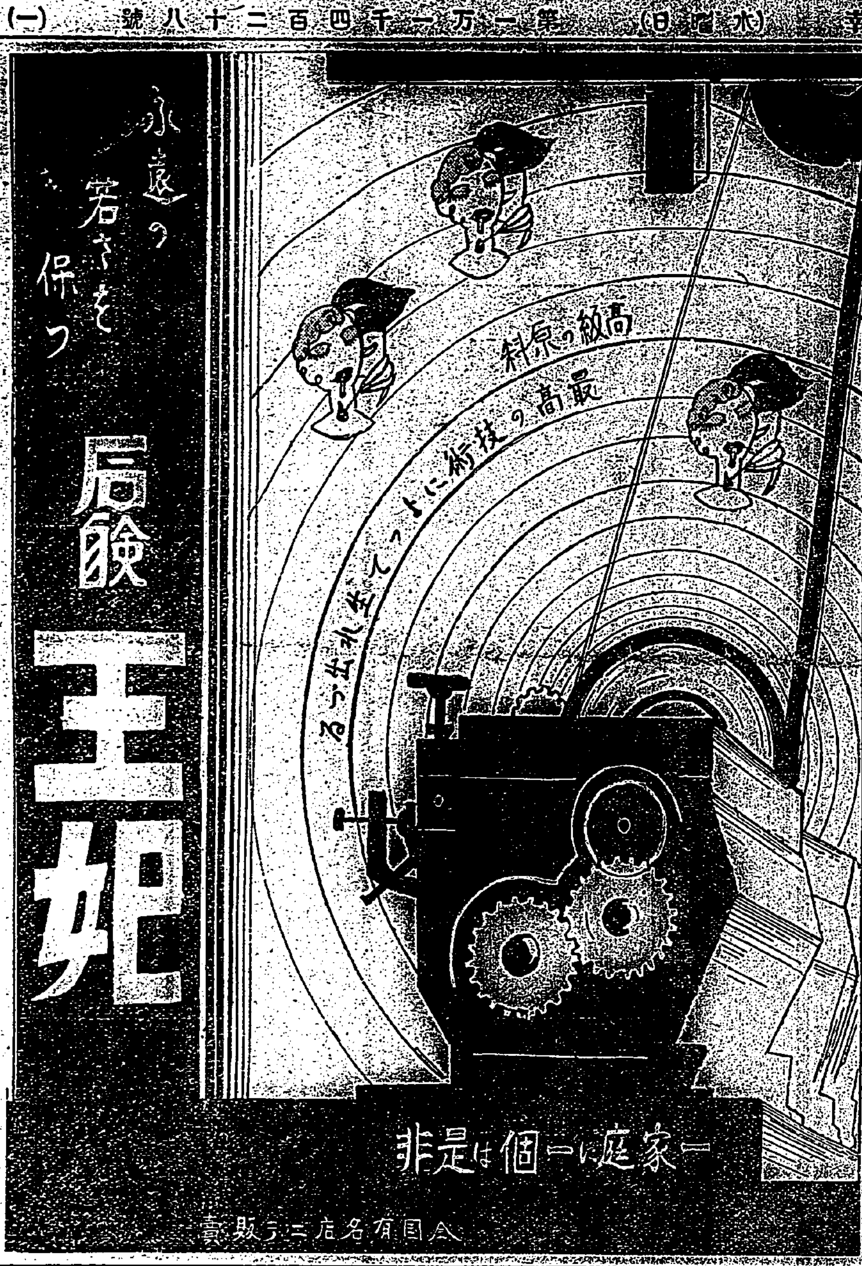
第十七回決算公告

基隆船渠株式會社

株式會社華南銀行

昭和七年二月

非是は個一に庭家一


永遠の若さを保つ
石鹼
王妃
高級の原料
最高の技術によつて生れ出づる

會國有名店ニテ販賣

クラブ石鹼

ゆたかな泡立ち　高い香り

眞白な泡の

こまやかさ

洗ひ流した

さわやかさ

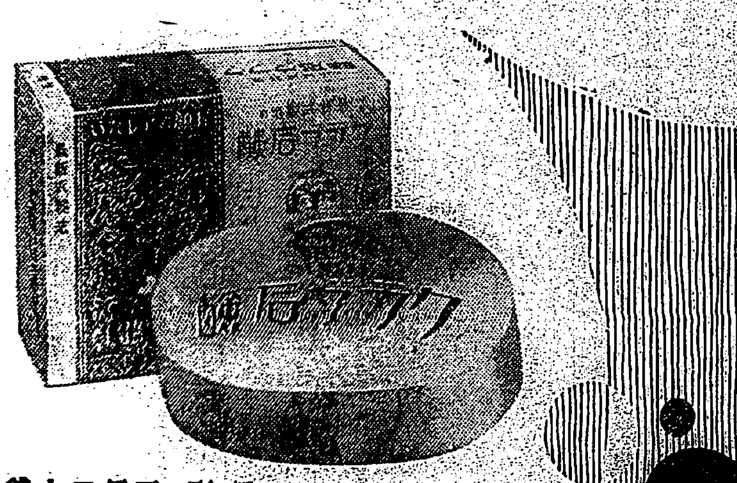
花の香りが

ほのぼのと

珠の肌に

匂ひます

・クラブ石鹼・



新形　正價二十錢

赤玉ポートワイン

御主人！　お子樣！

そして

奥樣あなたの酒です

そして　飲まんより

味ふべく　酔はんより

養ふべき……

美味　滋養の

葡萄酒ではありません

タンタンは風の妙藥

發賣元　信生堂藥房

代理店　東京小石川　大木合名會社

大阪　同支店

▼各藥店ニ販賣ス

現代青年講座

北州聯合同風會編

定價金四十五錢

發行所　臺灣日日新報社

大阪商船

基隆發神戸行

近海郵船

基隆發

國家非常時こそ　經濟機能　臺灣の使命は　ますく重大

一

上海に於ける日支軍の衝突は漸次擴大化し居留邦人の生命財産愈危險に瀕し婦女子は全部引揚に決定し福州北他閩支方面も危機旦夕に迫り福州在留邦人は漸次引揚を決行することとなつた。我軍は姑らく隱忍自重、支那側の反省を待つてゐたが、抗日的態度益々露骨となり停戰協定も遂に決裂し、海軍陸戰隊のみを以てしては時局收拾の見込なく取敢へず、中支警備の爲め更に適當の方法を講ずることに決し時局愈々重大化し、國際關係の將來も憂慮され險惡なる形勢を示してゐる。

二

回顧するに今日世界各國共に經濟困難し世界的不景氣を見るに至つた原因は實に世界大戰爭に端を發してゐる。一寸した事件がよく戰爭の動機となり易い事からみて今此の日支紛爭が延て如何なる重大事態を惹起せぬとも限らぬのである。細心の注意、萬遺漏なきを期しても相手の出様、國際關係の如何によつては最早最後の手段に出なければならぬのであつて、實に擧國一致國難を克服するといよいよ國家重大の秋、國民的大覺悟の秋は來つたのである。此の重大形勢は財界各方面に非常な衝動を與へ、金再禁止後目覺しく騰上げした株式も休日前より一、二兩日にかけて急落の歩調に轉じ既に東株は二十三、四圓安を始め諸株一齊安となり唯だ非常時株として特色を有する船株、石油株、其他軍需品株が強調を持續してゐるに過ぎない。次に重要商品に至つては綿絲が高値より十圓方安く生絲も弱く、期米も不作買、再禁止買一巡の後何とて財界不安の人氣に襲はれ稍く反落歩調に轉じてゐる。棉花は輸入杜絕を見越して強く、砂糖も同じく輸入品であるから輸出品と違つて經濟封鎖の場合外貨の壓迫を免れ得ることは強味で而も臺灣糖大増産の爲めに、今は自給自足、寧ろ過剩を來してゐるから此の點世間の需給に些の不安はないが糖價は頗る保合つてゐる。時局の重大化が支那への對外輸出を杜絕せしめてゐることは打擊であるが糖價にはさしたる影響を來してゐないのは注目すべきである。

三

過去の三大戰役の例から云へば財界は開戰直後急激なる不安動搖を受け、東株を中心に諸株一齊暴落するも其後戰局の發展と共に經濟界も戰爭中心の活動を起し、再び騰勢に轉じ、中にも軍需關係の諸株は目覺しく暴騰するを例としてゐる。今回の時局は我國としては過去の戰役よりも事態遙に重大であり果して過去の例を繰返すや否や疑問であり、殊に擧國一致國難を賭するといふ國家の一大非常時、未曾有の國難に際しては斯る事を考へるさへ潔よしとしない。寧ろ財界の動搖を防止する爲め株式其他の取引所を閉鎖しなければならぬかも知れぬ。又軍需品其他の強制徵發、暴利取締の徹底を期すると共に軍需品を中心とする産業動員も亦豫じめ覺悟して置かねばならぬ。

四

此の場合臺灣の地位、使命、島民の覺悟に就ても言及して置かねばならぬ。臺灣は國防上重要なる地位を占むるのみならず國家があらゆる物資を自給自足の方針をとる以上、臺灣は米糖其他食料品を完全に母國へ供給しなければならぬと同時に軍需品として缺く可らざる石油、重油、ガソリン及酒精等を供給する爲めに、重大な使命を持つてゐる。就中ガソリンは國産の貧弱にして平時需要の八分の一を自給し得るに過ぎない。之を大部分自給することは容易でないか。日石の採掘出量は必ずや增進に相違なくスガソリンの不足を補ふべく酒精を以て代用する事を圖らなければならぬ。酒精原料には專ら糖蜜を用ゐてゐるが、その供給量には限りがあるから場合によつては甘蔗を使用し或は甘藷を以て酒精を製造する事も必要となるであらう。斯くの如く臺灣としての使命極めて重大であると共に島民は時局に鑑みその使命達成の爲めに宜しく國家的觀念を以て非常時に善處する覺悟を要することを特に強調しなければならぬ。

愈々火蓋を切り　上海○○○開始

砲聲殷々と響く

（上海二日發電通至急報）○○○いよく開始砲門の火蓋は切られ砲聲殷々たり

野砲機關銃を以つて全線に亙り○○○開始

【上海二日午後二時十五分發電通至急報】野砲、機關銃を以つて全線に亙り我軍は○○○を開始した

獅子山からの砲擊で我軍艦も直に應射

第一遣外艦隊司令部發表

【上海一日發電通】第一遣外艦隊司令部發表　一日午後十一時獅子山砲臺より砲擊し同時に日清ハルク警戒隊も正規軍の狙擊を受けたので對馬は八發、天龍二發應射した、領事館員等の乘れる運陽丸は下江出來ず軍艦の上流に碇泊してゐる

砲戰激烈を極む

我が軍に未だ被害なし

【上海二日發電通至急報】我が陣地は射的場、○○門、○○門、○○門、○○門、三義里と寶興路に○門で一齊に砲火を開いてゐる、敵は青雲路北端初め東北三ケ所に野砲迫擊砲の砲列を布き、我が陸戰隊本部を掠め我が砲兵陣地を砲擊し居るが、三時十分未だ我軍には被害なく砲戰激烈を極めてゐる

伏見軍令部長宮殿下

射的場と三義里から砲擊

敵も抵抗砲擊して猛烈に交戰

【上海二日發電通至急報】午後三時我軍は新公園射的場と三義里に野砲、曲射砲の陣地を布き、射的場からは北停車場を、三義里からは六三花園附近の敵を砲擊中、○○○は午後二時半一旦歸還したが再び出動して敵を殲滅の筈、之に對し敵も抵抗砲擊を開始し彼我の交戰猛烈を極めてゐる

青雲路の敵陣地潰滅

【上海二日發電通至急報】午後三時十分青雲路の敵陣地は我軍の砲擊に依り潰滅した

わが砲彈盛んに命中

【上海二日發電通至急報】午後三時二十分我が○○○二○、○○○二○は敵陣に爆擊を開始した一方我が陣地より放つた砲彈は敵陣に續々命中多大の損害を與へつつあり

【上海二日發聯合】陸戰隊第一大隊は午後一時半前線に出動し、我が砲彈は寶山路の敵野砲陣地に盛に落下した、午後三時五分○○に出動命令が出た

虹口一帶は猛火炎々

【上海二日發聯合至急報】虹口一帶は今や火の町と化し我軍隊輸送トラックの外人影を見ず

閘北方面に又も火災起る

【上海二日發電通】午後二時五十分閘北に更に火災起り黑煙濛々としてゐる

嘉興河の木橋を破壞

【上海二日發電通】我が陸戰隊は二日午後三時十五分攻擊開始に先立ち嘉興河の木橋を破壞し狄思威路より日本人密集地帶へ敵の進出するを防いでゐる

馬公要港部にも入電

應戰せざれば我軍が危險

第一遣外艦隊司令部の發表

【馬公特電二日發】南京にある軍艦平戸發馬公要港部への著電によれば一日午後十一時獅子山砲臺より三發の砲擊を眠むると同時に日清ハルクの警戒隊も支那正規兵の狙擊を受け救援を求めたるを以つて直ちに各艦に警戒を命じ砲臺の目標を以つて對馬より八發、天龍より二發の猛烈なる砲擊を加へ午後十一時十五分射擊中止を命じたり、尚天龍、對馬をして夕月援助の下に二日午前零時五十分警戒隊を收容す、領事其他官民乘船の運陽丸は砲擊開始と同時に平戸艦の上流三哩に假泊した

【上海二日發電通】第一遣外艦隊司令部公表　二十九日午後八時停戰協約成立後連日連夜我警備區域を攻擊す、無誠意なる支那軍指揮官は停戰を口實に續々兵力の集中を爲し、我軍を包圍攻擊する計畫なる事明かで之を默視するは我軍を危險に陷れることとなるので取敢へず飛行機にて支那軍の配備を偵察せり

六三園は放火さる

【上海二日發聯合至急報】六三園は二日午後零時二十分支那兵に掠奪された上燒拂はれた

敵陣爆擊も愈よ開始

（上海二日發聯合）○○の○○○○○二○支那街○○に現はれ午後三時敵陣地の爆擊を開始した

塹壕陣地を完全に破壞

敵は陣地を捨て離散

陸戰隊の攻擊四時終る

【上海二日發聯合】我が陸戰隊の攻擊は午後四時終了したが合計百二十發を發射し之で青雲路廣場にある敵の塹壕陣地を完全に破壞し敵は陣地を捨てて離散したこと○○○で確かめられた、其他の敵の各陣地にも多大の損害を與へた

更に三日朝を期して積極的攻擊に移らん

【上海二日發聯合】我軍は午後三時五十五分より砲四門で青雲路の敵陣地に各三十發の砲彈を浴せ敵陣を完全に擊滅し敵は四散した我が軍の損害は在鄉軍人死傷二、かくて三時四十分砲擊を中止沈默にかかつた我軍は明朝を期し空陸相應じさらに積極的攻擊に移る苦

海兵の陸上勤務は長期に互れない

派兵に關し陸相語る

【東京二日發電通】荒木陸相は上海事件に關し左の如く語つた

上海事件は最近益々惡化擴大し長期に亙る場合海軍本來の任務上長期に亙り陸上勤務に服する譯に行かぬから陸軍を派遣するに決した依つて閣議に上程審議の上決定すれば上奏御裁下を經て陸軍出兵の運びと爲すこととなつた

人事

▲井上前警務局長　二日臺灣神社に正式參拜

▲鷗島精一氏　三日旦東高雄方面に赴き七八日頃歸北（鐵道ホテル）十日基隆發瑞穗丸にて歸京の筈

▲秋山孝之輔氏（新高製糖常務）五日の扶桑丸で歸京の筈

▲野口遵松氏（帝國製糖會社取締役）二日來臺

▲井上英氏　三日發大和丸にて離臺する、臺北發は午後三時三十八分

▲高橋信千代夫人　三日午後二時二十八分臺北發にて離臺

▲杉木良氏　基隆へ一泊し三日の船にて歸京

▲石原雅二郎氏　中南部旅行中の所三日歸北同日の船にて歸京

某大尉自殺を圖る

鹽澤司令官の決斷を促す爲

【上海二日發電通】第○大隊中隊長○○大尉は二日午前三時軍刀にて腕を刺し自殺を企てたが一命は取止め得る模樣である遺書には鹽澤司令官の決斷と猛省を促してある

敵の裝甲車破壞さる

【上海二日發電通】午後三時四十五分北停車場の敵は我軍の砲彈命中し危うくなり敵の裝甲車は破壞された

中立地帶に支那反對

戰鬪繼續を決心

【北平二日發電通】支那側報道によれば南京外交部は上海の英米總領事の斡旋せる中立地帶設定提議に對し反對意思を表明し徹底的戰鬪繼續を決心したと

督府辭令

督府警察官及司獄官練習所長を命す　督府警務局長　友部泉藏

警務局長友部泉藏不在中代理を命す　督府事務官　小林長彥

東京、京都、兵庫、愛知の各府縣へ出張を命す　督府師範學校長　田中友二郎

シナチク

支那の心臟に近い上海にあてがみ喰はされたので同國全部に相當強く響き滿洲とは少々趣を異にしてゐるらしい、そして國際的にも相當衝動が大きいやうだ▲かくして日本としては今や最大の危機に直面して來たわけだ、蔣介石あたりの考へでは首都を奥地の洛陽に移して要人共は危險を避け、上海や南京で日本に國際問題を起させて日本を歐米諸國に抑へ付けさせやうとする例の手を考へてゐるらしくもある、何れにしても常に狡い策のみ思案してゐるのは支那であるから日本も此の際充分膺懲しなくてはイケない▲上海にある日本の全艦隊を以て第三艦隊を組織し其の司令官に野村吉三郎中將が任命を見たが、同中將は和歌山縣の士族、長い間歐米各國にあつて外國事情にも詳しく殊外交關係の人▲武官として英太利、獨逸、米國等に駐在し更にパリ講和會議や華府會議等の孰れの場所へも出てゐるし更に內外的には德望の高まれてある將軍だ▲日露戰には常盤の分隊長や艦隊參謀として活動した腕に覺えも充分にある筈、今度こそ存分よくやることだらう。

伏見新軍令部長宮殿下の親補式二日擧行さる

宮中鳳凰の間に於て

【東京二日發電通】海軍軍令部長竝に軍事參議官の親補式は二日午後二時宮中鳳凰の間に於て犬養首相侍立の上左の如く行はせられた

軍事參議官大勳位功四級

補軍令部長　海軍大將　博恭王

軍令部長正三位勳一等功四級

免本職補軍事參議官　海軍大將　谷口尚眞

閘北の支那人に退去を命ず

支那第十九路軍が

【上海二日發電通至急報】第十九路軍は一日より閘北一帶に特別戒嚴令を布き居住の支那人全部に二日正午までに立退き命令を發したこれは支那側が愈々積極行爲に出る豫定行動とみられる

反響の大に驚き宣戰布告中止

支那商人は停戰希望

【東京二日發電通】南京著電、南京政府の對日宣戰布告は國の內外に對する反響餘りに大なりしに驚いて國民政府當局は之が布告を中止したのが眞相らしい、有力商人名士等は今回地方維持會を組織し政府をして速かに停戰[illegible]の維持をなすこととなつた、[illegible]南京大學教授聯合會は今次事件は國民政府が對日政策を誤つた結果であるとステートメントを發し[illegible]して[illegible]ゐる

首相から上奏

【東京二日發電通】犬養首相は二日午後一時半參內、[illegible]

阿里山鐵道線 鹿麻產溪橋の出火

列車運轉を中止

【嘉義電話】二日午前七時二十分嘉義驛發阿里山行き列車は同線路嘉義驛地點四粁四百米の鹿麻產溪木橋に火災起つた爲運轉中止の餘儀なきに至つたが急報により上野營林所出張所長以下係員等嘉義より現場に急行消火に努め漸く消しとめ復舊工事を急ぎつつあるが調査の結果原因は不明なるも前夜來發火したものの如く同日午後には開通に至る見込みである

全島代表チーム 八團を迎へて鬪ふ

島內第一の設備を誇る 臺南球場開き迫る

既報の如く來る六、七兩日に亙る臺南市南門外新設の野球場開きに關しては各都市代表チーム八團の參加を得る事となり既にその組合せを決定し各團の諒解を得ると共に同グラウンド工事も豫定通り三十一日全部の工を竣り二月一日愛村市尹その他係員等參加し各部檢査の上引渡を終つたが同グラウンド面積は一萬餘坪の廣地でメインスタンドを挾む兩側のスタンドは觀衆約一千人を收容し得べき鐵筋コンクリート階段式で今後逐年擴張し得る仕組みである、尚ホームよりスコアボード迄の距離は六十五間を算し明治神宮球場よりも五間の延長と稱せられ現在では全島一の規模といはれるがその他の細部施設についても內地新興球場の粹を取つた新式のものであると、而して來る六日午前十一時の[illegible]式に次ぐ選手入場式には臺北鐵、CB、嘉中、嘉義、高雄、屏東及臺南A、Bの八團、監督選手等百二十名全部參列の下に音樂隊先頭で場內を一周し國旗掲揚等所定順序に基き同正午より臺南市としては歷史的行事と稱すべき大會に移る順序であつて市內のファンは更に內地方からの參觀者數も著しい數に上る見込みとされて居る

時局の刺戟で 武道新興の機運

臺南州下市郡警察官の 爭霸戰期待さる

臺南州下各警察部警察官十三隊の武道爭霸戰は既報の通り[illegible]臺南武德殿に於て開催さる、十二、十三の兩日臺南武德殿に於て開催される事となつたがその組合せは次の通り決定し昨今漸く武道新興の機運にある臺南市に於ては一般の期待を持されてゐる

▲劍道部

第一次戰

第一組　嘉義署、新化郡、臺南署

第二組　虎尾郡、北門郡、警務部

第三組　曾文郡、新豐郡、北港郡

第四組　新營郡、嘉義郡、斗六郡

東石郡

第二次戰

第一組　北門郡、新營郡、虎尾郡

第二組　新化郡、嘉義郡、東石郡

第四組　警務部、新豐郡、斗六郡

北港郡

▲柔道部

第一次戰

第一組　臺南署、曾文郡、嘉義署

牛稠溪畔での 幹部演習

【嘉義電話】陸軍幹部演習は二日午前十時頃より嘉義郡民雄庄牛稠溪畔牛斗山附近の高地に於て實施されたが同演習に參加の統裁官鎌田中將、補助官[illegible]砲兵大佐、山脇[illegible]步兵少佐、宮下步兵少佐、宮田步兵少佐外十名同日午前十時十三分嘉義驛着列車にて來嘉し驛前より自動車を驅つて演習地に直行した

臺南市の交通量

一時間に動く人と車の流れ

臺南州警務部で初めての試みとして三十一日午後三時より同四時迄市內各町部に各種交通機關の調査を行つたがその數次の通り

臺南州自動車四三七、同上乘客一、六一〇、貨物自動車九二、オートバイ一〇、自轉車五、八六八、牛馬車二七八、荷車二三六、人力車三九〇、步行者二二、一三三　計三〇、〇四四

朴子街協議會

臺南州東石郡朴子街協議會は一月三十一日午前十時十分より街役場會議室に於て齋藤郡守、[illegible]州街庄主任その他多數の來賓列席のもとに開會、定刻黃街長は開會を宣し後會議員十五名全部出席[illegible]報告次いで[illegible]の代名を報告して[illegible]張枝生氏を[illegible]に指名し終りて議事に入り一々說明を求め愼重審議の結果原案可決、[illegible]午後三時四十分散會したが昭和七年度歲入出豫算は左の通りである

一、歲入　七萬五千五百九十八圓

一、歲出　經常部　四萬七千百十一圓　臨時部　二萬八千四百八十七圓

左側通行の標識燈

臺南市が主要箇所に建設

【臺南電話】臺南市內の交通取締は臺南署に於て昨年八月より市內繁華地九ヶ所に交通整理警察官を配置する外警務課員二名を配して交通上の安全を圖り著々好成績を擧げてゐるが市內は街路幅の狹隘と一般交通道德觀念が乏しい爲之が徹底を期する事は容易でなくその對策を攻究中の所今回市內本町、錦町、西門町、明治町、綠町、大正町、東門町の各樞要地點十三ヶ所に左側通行標識燈を施設する事となりこの程その施設箇所決定と共に早速作業を始める運びとなり本月末には完成の筈であるが右は臺南市役所で設備し州警務部と相俟つて取締を勵行し安全な都市としての新しい出現を見る樣になる（寫眞は標識燈の取付工事）

臺中市にも 青年訓練所

廿日までに設立

【臺中電話】全島の各都市にも內地同樣青年訓練所を設置する事に決定したので臺中市においても他の都市と同樣來る二十日頃迄にその設立を完了すべく二日から同訓練所に入所すべき內地人青年の市內在住者下調べを開始したが年齡は大正元年から同五年迄出生のもので最初の人數は先づ四十名位の見當であると

臺中での 婦人文化講演會

臺中における婦人文化講演會は一日午後六時半より臺中公會堂に於て開催[illegible]八十名の盛況で內地來の一行は[illegible]が同地の[illegible]陳武能氏も參加し、非常なる盛況であつた、先づ司會者として婦人俱樂部評議員任孝生氏の開會の辭あり、次で「[illegible]は何處へ行く」（恒松直介）「[illegible]と眼に就いて」（宮原[illegible]）「生活合理化と母性愛」（深川牧子）の題にて何れも熱辯を振ひ休憩、次に[illegible]水女史は[illegible]「橋一つ」、次に山野千枝子女史の「一代女性史の構成に就て」の講演及美容と美裝の實演、鶴澤沙河女史の「巴里の流行の生れる迄の苦心に就て」の講演及び洋服の[illegible]があり、最後に川口愛子女史は「家庭料理と現代子女の思想に就て」と題し例の獨特の雄辯を振つた、二日は[illegible]にて開催の筈

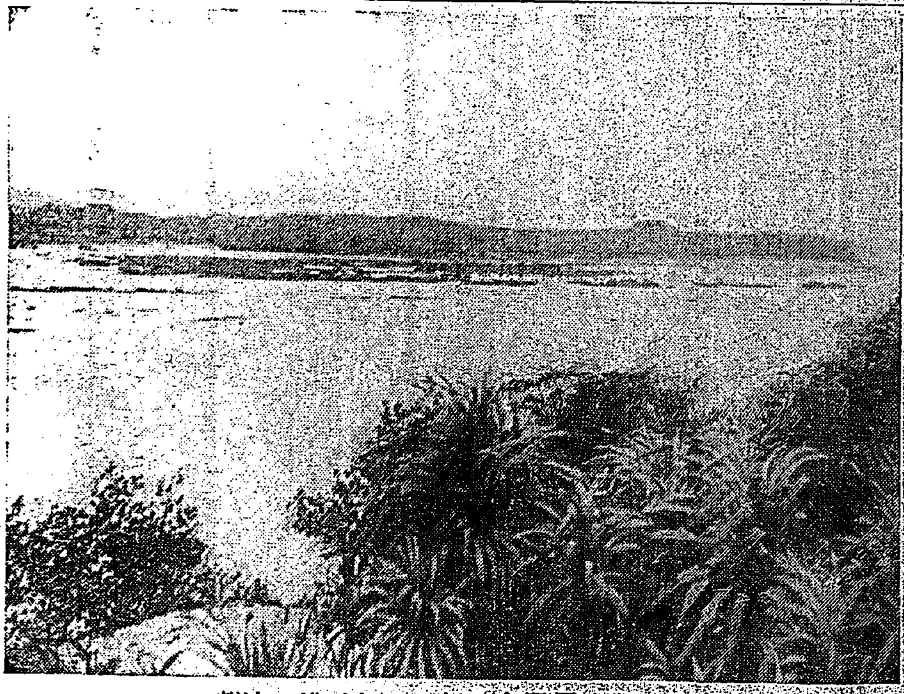
穴澤技師 二日歸北

【花蓮港特電二日發】廳下の天然痘防疫のため來花した穴澤技師は二日便行歸北の途についた

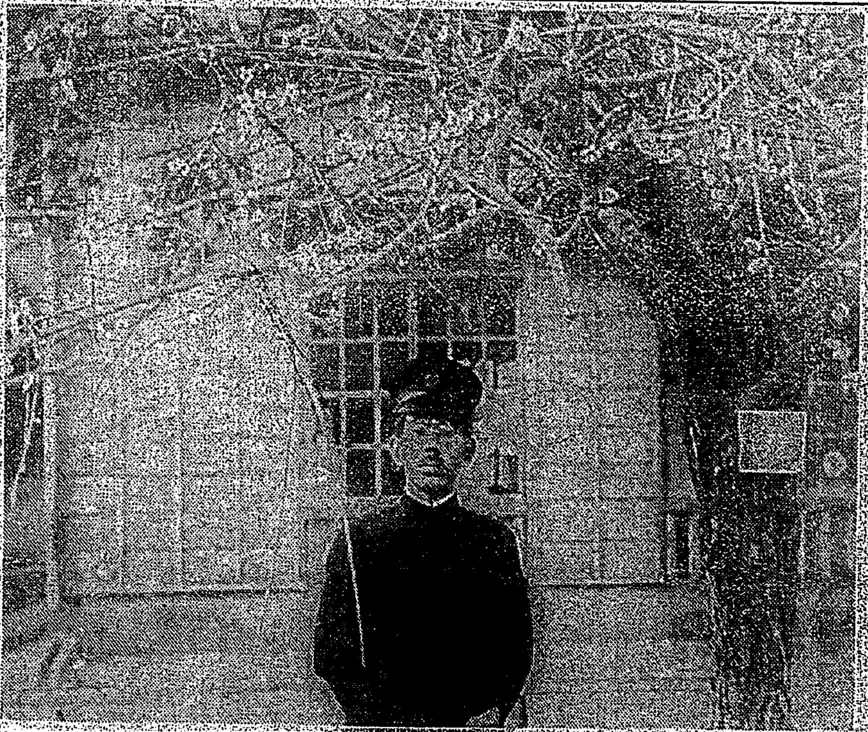
再燃せる── 紅毛港築港運動

期成同盟會蹶起す

本島西部海岸の新竹州下には漁港らしい漁港がないと云ふので各地が競爭的に築港運動を行つてゐる新竹州新竹郡紅毛庄にても三百年の歷史を有し現に小さな港ではあるが竹筏の出入してゐる紅毛港を復活せしめ單に漁港としてばかりでなく地理的に有利であり歷史的に古い名を有する同港を改完貿易港更に進んでは汽船の碇泊も出來る樣にしたいと云ふので運動を續け昭和五年にも九百餘名の連名を以て總督府へ陳情した事があるが今回は新竹郡下の有力者一團となり紅毛港築港期成同盟會を組織し山崎驛から六間道路を開鑿して之が達成の前提と爲し二月一日は地方有力者の港灣視察を爲さしめ其場で陳情書を作製し陳情委員を擧げ近く要路の大官を訪ふ事になつてゐるが紅毛港は山崎驛西北約二里餘新竹市より[illegible]四十分の地位にあり港內廣く潮入し南北は綠林樹を以てかこまれ風光明媚な地である紅毛港の起源は[illegible]した閩人の[illegible]の景色に因んで付けられたものであると云はれ三百年前閩人占據時代から鄭成功時代にかけ對岸貿易盛を極め新出子には[illegible]局が設けられてゐた程である大正時代中部築港に港を設置すべき議が起り紅毛港は當時の港灣課長たる松木技師の四十日間に亙る實地調査あり又先年[illegible]大學工學博士來竹[illegible]地勢より論ずるも[illegible]點からも天然自然の良港で大商港と稱すべきものであるとの說[illegible]を受け復活の可能性を認め爾來歷代知事の視察調査を受け地元民も[illegible]期成同盟會が組織されたので必ずや當局を動かし得るものと信ずる



築港期成同盟會を起した紅毛港の遠望



梅が香

南部臺灣には珍らしい大寮の老梅

高雄州鳳山郡大寮庄大寮公學校に清楚の香をほこる老木の梅が床しき香を放つて今咲き亂れてゐる、此の梅の由來といふのは[illegible]大寮公學校長夫人が北一高女出身の文子さんが大正六年四月山崎の實家の庭に[illegible]た一つの梅の實が芽生えした其の一芽を今の校庭に移植してから成長し今より七八年前から年毎に開花を見るに至つたもので南部では稀に見る老梅で昨今此を見に來る者が多い（寫[illegible]）

中壢事件の成敗

關係者は夫々流罪？ 秋山校長も近々處分

【新竹電話】新竹州にては中壢事件の關係者に對しては二月一日付を以て左の通り處分を行つたが更に二日付を以て[illegible]を竹東郡へ大木視學は大湖郡へ原技手は大溪郡へ轉勤を命ぜられそれに伴つて八名の異動を見た又秋山公學校長の進退については二三日中に發表を見る筈であるが教育方面で其手腕を惜まれてゐる

東部の天然痘

玉里庄に又一名

これで合計二十名となる

【花蓮港特電二日發】花蓮港廳下の天然痘は一日更に玉里庄觀音山二二二番地蕃人女兒ウサイ（四）が眞性と決定、これで今日までの患者累計二十名である

花蓮港廳の天然痘に 臺東廳でも大警戒

檢病戶口調査をするやら 旅客を一々消毒するやら

【臺東二日特電】花蓮港廳下に天然痘が[illegible]

めくら自動車

女兒に重傷さす

【臺中電話】[illegible]所有の貨物自動車は一日午後五時過ぎ臺中市內新町一ノ安齋味噌屋の前にさしかかつた際同所に遊んでゐた新町二ノ四六西井ヒサ子（[illegible]）を撥き倒し左足[illegible]に重傷を負はせたので直ちに臺中醫院に擔ぎ込み手當中であるが生命には別條ない

臺南開山神社 祭典近づく

數百の行燈が見もの

既報の如く來る十五日臺南開山神社祭典に關し先の程同神社總代は臺南公會堂に於て[illegible]打合せを行つたが[illegible]

東石郡下の 聯合青年團

十三日結團式を擧行

臺南州東石郡聯合青年團結團式は來る十三日午前十時より朴子公學校[illegible]に於て開催の筈で同會と共に第一回東石郡青年大會は[illegible]

臺灣刀を揮つて 警官に逆襲

高雄を荒し廻つた 無賴漢捕はる

【高雄電話】高雄市前金[illegible]と云ふ無賴漢は最近市內鹽埕町方面を暴ばれ廻つて喧嘩口論をなし料理屋其他各方面で亂暴を働いてゐるので高雄署の中津井、黃刑事が一日午前零時同人の潜込を襲つて捕へんとした所兇暴な同人は臺灣刀をふるつて兩刑事に逆襲して來たので大格鬪の末漸く取押へ[illegible]二十九日に處せられた

東港の品評會

【東港特電二日發】東港郡共同出荷組合主催[illegible]品評會並に堆肥品評會褒賞授與式は二日午前十時半より東港公學校雨天體操場で開催された出品人百三十餘名來賓約十名臨席[illegible]

高雄州方面 委員打合會

【高雄電話】高雄州ではこの程方面委員打合會を開催し近く高雄市[illegible]會館で開催さるる全島社會事業大會提出事項を左の如く決定した

一、總督府社會事業補助費增額方の件（高雄市方面委員提出）

二、社會事業法規を本島に完備方要望の件

三、救護法を本島に施行方重ねて要望の件（高雄市東部方面委員提出）

小火頻々

乾燥期の臺南地方

【臺南電話】乾燥期にある臺南地方の頻々として起る大小火災に關しては當局及び一般とも大いに警戒されてゐるが又復東石郡下に三つの小火あり、一日夕刻義竹庄頭竹圍四一八[illegible]住家一棟全燒、同日正午六腳庄[illegible]二三及び二四甘藷畑四分燒失、二日朝太保庄太保五四一張[illegible]方住家二棟半燒[illegible]は何れも取調べ中であつて本年に入つてから既にかなりの數に上つてゐる

臺中州一期作 實收高發表

【臺中電話】臺中州では六年二期作の實收高を二日午後四時發表したが水陸稻を合し九十萬三千四百四十四石でこれに同年一期作實收百十四萬四百五十九石を合すると二百四萬三千九百三石となり之は大正十年州設以來州當局多年の宿望初めて二百萬石に達したわけであると

臺南市民と 建國祭の行事

公園で盛大に擧行

【臺南電話】來る十一日の紀元節當日は臺南州市その他市內各官衙とも午前九時より州會議事堂にて拜賀式を擧行の筈だが尚例年の例により建國祭は午前十時半より臺南公園[illegible]多數の市民參列の下に擧行尚それに引續き一同臺南神社に團體參拜の上[illegible]解散の筈であるが又同日は臺南州で[illegible]者の表彰式を行ふ外臺南市では例により市內小公學校兒童の[illegible]競技會を午後一時半より市公會堂で行ふ筈である

臺南市內の 傳染病防遏

殆んど清算の好成績

昨年中臺南市內に於ける傳染病防遏成績は極めて良好となり腸チフス患者數は數年前に比較し漸くその半に達する程度の經過を辿つて居るが更に之を本年一月中の成績に見れば前年よりの繼續患者數は一名を數ふるのみで新發生は市內一名市外の發生入院數三名といふ昨年の半數を示した[illegible]今後一ケ月間を通ずる此程度の發生患者數は未だ嘗て見られない現象といはれ更に此機會に於て市當局では一般市民に對し防疫觀念の普及に努むる筈である

腹いせに

虛僞の訴へ

【嘉義電話】嘉義郡水上庄大崙[illegible]は一日午後[illegible]水上庄南靖派出所に出頭東石郡太保庄[illegible]林[illegible]の爲に所持金七圓を強奪されたと訴へ出たので直ちに保官の活動となり同名につき嚴重取調べた結果現金強奪は事實無根にて[illegible]同人の爲に散々罵倒されたのを遺恨に思ひ腹いせの訴へ出をなしたものと判明した

巡査志願の 失業者

宿料踏倒し

三十一日朝臺中驛前派出所に來り私は巡査を志願して內地から來たばかりであるが職にはありつけず文無しとなつて途方に暮れてゐるので何とかして下さいと願ひ出た內地人[illegible]を取調べた所同人は[illegible]旅館の宿料八十六圓を踏倒して逃走したものと判明[illegible]巡査を志願し昨年末渡臺後臺中に來り同旅館に泊つて職を探し廻つたが見つからずその內に職は空となり宿料はかさむばかりで困窮の餘り止むなく夜逃げせねばならぬ樣になつた事が判りその筋でも同情を寄せ身柄の振方を考へ中であると

臺南市の 蔬菜品評會

十九日褒賞式

臺南市[illegible]主催第三回蔬菜品評會は此の程審査を了へ來る十九日午前九時より臺南公會堂に於て褒賞授與式擧行の豫定である

世界スポーツマンの憧れの的オリンピアド

青木孝

現代の二つの驚異、スポーツとシネマの都南加の南キャルフォルニア、ロサンゼルスに第十回國際オリムピックは開かれる。今年、夏の世界の瞳は、目は、すべてロサンゼルスへ！オリンピアへ！と向けられるであらう

「世界恐慌」が如何に深化しやうと、資本主義がそのドタン場へ歩一歩近づかうとドルの國、アメリカのロサンゼルスではこの晴れのオリムピックの催しに華やかな一九三二年の春を迎へたのだ。準備は着々進んでゐる。アメリカばかりの豪華と設備は全く世界三千のアスリートを始め、既に十萬の觀客をアッといはせずには置かないであらう。特に今年の大會の特徴とされてゐるのは、スポーツと映畫との握手だ。オリンピックと都林ハリウッド、民衆のスヰートハートとヒーローとの對面だとさへいはれてゐるのだ、その華やかさ、その賑はひ、凡ゆる近代的な心を持つもののあこがれのオリンピック、よ！ロサンゼルスよ！である。第十回オリンピック・ゲームは近く同じく北米のレーク・プラシッドで開かれる冬季競技の他は七月三十日から八月十四日までの間にこのロサンゼルスのオリムピック公園を中心に開かれるのだ。この十六日間、晝夜にわたつて催される

一ゲームは一日に百三十五種目の多數に上るが、そのうち主なるものは、陸上競技、體操、レスリング、重量擧競技、拳闘、劍術、水泳、馬術、ヨット、ホッケー、ウオーターポロ、射撃及び美術展覽會などである。これに對して、年と共に世界的水準へと不斷の躍進を續けて來た新興日本のスポーツ界は如何なる用意をしてゐるか。すでに冬季競技には十數名の代表選手を送り、今や目的地に到着ひたすら大會當日の到來を待つてゐるのだ。夏のオリムピック・ゲームに對しては陽春スポーツシーズンの開幕と共に、來たる代表者達を選ぶべき多くの競技會が持たれるであらう。既に選手は斷然有望な陸上競技、殊にアメリカと世界の霸權を爭はんとする水泳、前回初の出場に優勝を逸した不名譽を一氣に回復せんとする蹴球、すでに代表者の選出も大體終了した馬術等百名以上の日本選手は意氣高らかに奏でらるる進軍ラッパに送られて

「國際戰へ」と向ふのだ、唯ここに殘念なことはアソシエーション、フットボールがこのオリムピックゲームから除かれたことである。最近異常な進歩を示してゐる日本のサッカーが、世界の檜舞臺にその腕前を問はんと唯伏竜年の躍進を遂げたことは今や水はうに歸してしまつた

◇

競技の名譽・アマチュア・スポーツ精神の發揚、かの二千年の昔ギリシアのオリムピアで開かれたそのままの競技的武士道的精神で開かれるスポーツの國際大會、今度こそ[illegible]にオリムピック大會の踏み來し過去を省みつつ、來るべき第十回の大會をば覗くことにしやう

◇　◇

古代オリンピック大會―オリムピアの大祭が始めて開かれたのは紀元前七六〇年だとされてゐる

「南國的な」國々の波

れる丘陵にかこまれた狹谷オリムピア、そこにおける祭りは四年目毎にゼウスの神殿を慰める爲神前で盛大な競技が行はれた。その祭典たる盛大な競技場へと全ギリシヤの若人は最高の名譽を得んものと集まつて來た。彼等はそこで[illegible]た精神の下に各種のスポーツの競技―更に文學、藝術の領域までも―を行つたのである。然しながら大會毎に盛大を加へ、古代ギリシアの文化に偉大な影響を與へたオリンピアの大祭もローマ時代に移ると共に幕を閉ぢ、さしも壯大なりしスタヂアムも一箇の廢きよと化して長い歴史は蔽れてしまつたのである。その後千三百年はと經た一八九六年、四月二十五日から十日間由緒深いギリシヤのアゼンスでオリムピアードは復活された。近代オリンピック大會の第一回である。この復活オリンピック大會を開催に導いたのは、一八八一年にドイツ考古學者エルンスト、クルチラスのオリムピア

「遺跡發掘」の完成に

よる古代ギリシヤ精神の復活に刺戟され、かつ純樸なアマチュアリズムによつて青年の志氣の鼓舞を企てた佛人バロン・ピエール・ド・クーベルタンのオリムピック競技再興の提唱であつたのである。この大會は、眞に復活オリムピック第一回の大會に相應しい盛會であつた。英、米、獨、佛を始め歐洲の主要な國々が參加し幾多の好記録を殘して更生オリムピックの前途に力強い光明をもたらしたのであつた。その時の競技種目は古代オリムピアのそれに準じて、陸上競技、[illegible]競技、射撃、角力、蹴用、體操、劍術等であつた。かくて、古代ギリシアの精神を則る近代オリムピックは參加各國の熱狂的な支持の下に大成功裡に復活したのである。やがて一九〇〇年には第二回大會がパリに開かれたが以下第九回に至る開催年と

「開催地」」を示すと

次の如くである

第二回（一九〇〇）パリ、第三回（一九〇四）セントルイス、第四回（一九〇八）ロンドン、（第五回）（一九一二）ストックフォルム、第六回（一九一六）ベルリン世界大戰のため中止、第七回（一九二〇）アントワープ、第八回（一九二四）パリ、第九回（一九二八）アムステルダム

大會はもちろん回を重ねると共に競技種目も加はり現代スポーツといふスポーツは大抵取りいれられ殊に一九二四年の第八回大會からはウヰンター・スポーツも入り第一回はシャモニーで第二回は第九回大會の一九二八年にサンモリッツで開かれたのである。最後に過去のオリムピックの大會における日本選手の活躍振りを見やう我が國スポーツ界の國際的進出は實に第五回の大會であつた。この回にはマラソンの金栗四三、短距離の三島彌彦の兩選手が我が代表として出場、結果は何等の記録ものこさないが晴れの舞臺への役進日本スポーツの初舞臺として記念さるべきであらう。第七回には十五名の選手が[illegible]程のものなく次の一九

「二四年の二」―パリの大

會では三段跳の織田が六位で好點、水泳の高石が百と千五百で五着、自由百の背泳で六着、八百米リレーで四着となり我國最初の得點を記録にのこした。第九回には織田が三段跳に優勝、鶴田が二百米平泳に世界の霸權を得て日章旗を騰させたことは我等の記憶に新しい所だ。更に人見は日本女子のために萬丈の氣を吐き高石、鶴田、入江、米山、新井、佐田の健闘によつて世界第二の榮譽を得たのである。さて第十回のオリムピックは如何？世界の青春の舞踏の舞臺に新興日本のスポーツマンは如何に闘ふであらうか？

高雄と花蓮港の法院支部設置費

追加豫算として計上

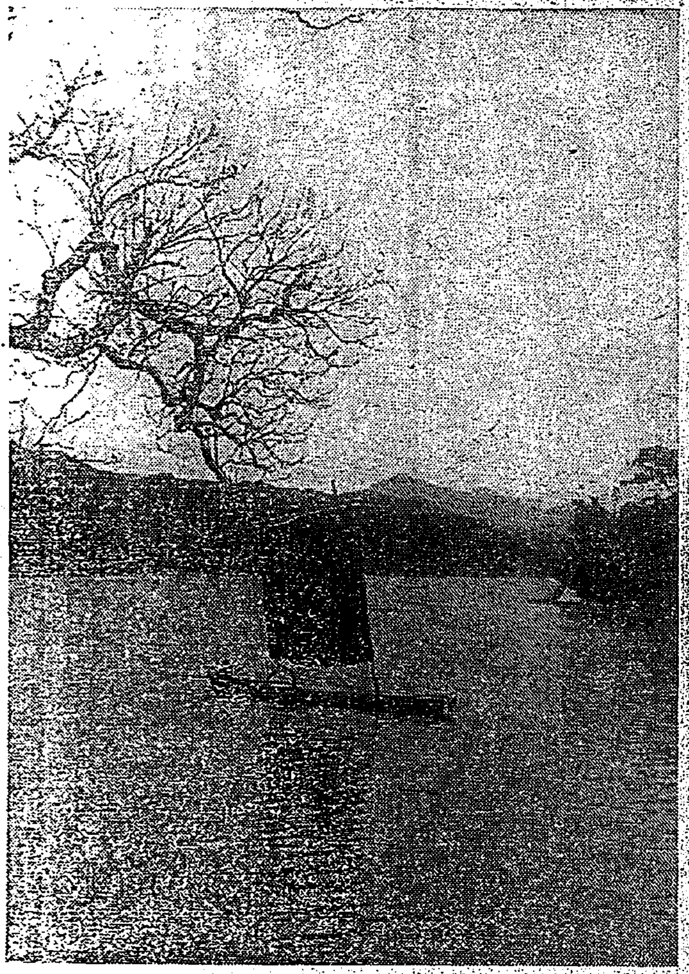
督府昭和七年度豫算案は議會解散の爲め不成立となつた結果緊急施設と認めらるるものは當然追加豫算として臨時議會に提出せらるべきが同年度に

新規事業　として計上

せる地方法院高雄支部設置費も是非該追加豫算中に包容せしむべく努力中である、これは最初昨年東に所謂乙號支部設置の事に計畫が進められたのであるが今回は高雄市が行政區その他の存在されある關係上、法院支部も甲號のものとして同地に設置の事となつたもので其の建物としては旣に廢止となれる殖產局關係の檢糖所があり、之に多少の修築を加ふれば相當數の法廷を設くることも出來る筈である、之に就ては高雄市常附の公會堂即ち

舊廳舍も　その候補建

物の一つであるが多分檢糖所の建物の方を利用することとなるであらう、又た法院支部關係の施設としては花蓮港に新設するものあり、然るに同地には利用すべき適當の建物が無いので新たに建築する必要あり、其の費用として七年度より二年計畫にて年約十萬圓づつ二十萬圓を計上しあり昭和九年七月一日より開院の豫定であつたのであるが、特に東部方面にも犯罪事件增加の實際に鑑み出來るだけ早く法院設置の必要あり、これまた法務當局に於て該豫算をも追加豫算に計上する見込であると



この頃の基隆河スケッチ（圓山附近）

最新世界航空大觀

（陸軍航空本部第一班編纂）

最近世界航空界の著大なる進歩につれ空への憧憬は漸く高潮に達し之に刺戟されて此種關係の出版は旣に相當の傾向を示しつつある時本書は我國航空界の最高權威たる陸軍航空の現況を以て斯際航空出版界にとどめを刺したかの觀がある、特にその編入するところの諸表三百數十葉は陸軍ならでは得難い貴重なる資料で、本書の價値の大半は實に該表である以上に見る本である點にあると言つても過言でない、その記述の正確適切なるは言を俟たないところ、然も誰にも分り易く興味ある樣に書かれてゐるばかりでなく、ハーンドン、パングボン兩氏の太平洋無着陸飛行等實に最近の事實に至るまで細大洩らさず記述されてゐる、本文は大別して第一部航空概論、第二部軍事航空、第三部民間航空及び[illegible]に分類されゐるか、航空發達史から航空原理論、航空輸送、國土防空等、全航空科學を四六倍大版全一卷に網羅してゐるところ、まことに大觀の名に背かざる大冊である、附錄として[illegible]ところの大航空路地圖また相當の大版で豐富なる圖版、[illegible]大郎大將の題字、[illegible]なる裝幀と相俟つて陸軍航空たるの權威を示してゐる本書はその序文にある通り陸軍が「航空思想の普及徹底は刻下の急務なるを思ひ」特に秘藏秘圖を編著せるものであつてここに時宜に適した出版であると同時に、兎角堅苦しく過ぎると思はれてゐる陸軍が斯く思ひ切つて一般大衆に呼びかけたことは時節柄注目に價する、四六倍大判の堂々たる大冊發行所東京麴町區下六番町四八陸生會定價四圓八十錢

文藝と道德

伊福部隆輝

以前は文藝とさへ言へば、反道德なものと考へられてゐた

否、今日でもまだ一部の青年層の人々の間に於てはそのやうに考へられてゐる

けれどもこれ等は文藝といふものの、本質を知らない人の見解であつて文藝こそまことにいい迷惑といふものである

×　×

文藝はその本質から言つて決して反道德的なものでないばかりかむしろ反對により道德的なものでなければならぬのである。すぐれた文藝、價値高い文藝とは、必ず道德的な文藝である

だが、このことは、道德即文藝といふことにはならない

では文藝と道德とは、どのやうな關係にあるか

×　×

その前に所謂道德とは何かを一言明らかにして置く。道德とはわれわれの社會生活における平安と幸福とを保持する爲にお互ひが守り合ふ社會的な任務の道である

從つて所謂道德はその時代が違なり社會が違なるに從つてその內容を異にするし、又せねばならぬ

×　×

時代の進展は必ずその社會の道德の內容を事實に於て變へてゆく

けれども道德は一面又習慣法だ違つてゆくかその變る間際に於ては、しばしば旣に實質的には化石化して社會の不安幸福と關係なくなつてからもなほ社會的に力をもつてゐる、期間がある。例へば今日では結婚に於ては戀愛こそ神聖な道德的態度であるが、そしてこれは家庭單位社會である今日の社會の平安と幸福とを保持する上に[illegible]であるが、これが今でもまだ[illegible]がその社會的根據になつてゐるのお互ひが守り合はねばならぬ必要であるやうに思はれる場合が多い[illegible]な老人達は結婚は本人同志の意思よりも兩親及家族の意思が重大であると考へられる。そして實際にはこれが正しい道德であつた。それはその社會が家族單位の社會であつたからだ。さういふ社會に於て平安と幸福とは、階級家族の意思に反しては得られなかつた故である

×　×

しかし現代社會は旣にさうではなくなつてゐる。にもかかはらずなほこのやうな習慣は一つの道德として存在してゐるのである

ところでこのやうな化石になつた道德、それはほんとうは道德でもなんでもないもの、むしろ反道德たるものですらあるもの、これは必然に新しい道德慣習の創造によつて整理さるべきものであるが、如何にしてこれを整理するか、それにはいろいろな方法があり手段がある。が、それ等のうちの一つに文藝がある。そしてこの使命は文藝のもつてゐる使命のうちでも最も根本的な使命である

×　×

一例でこれを見やう。近松門左衞門は戀はお家の法度であつた時代に於て戀愛の眞實と神聖とを說いた。イプセンは婦人は夫の奴隷でしかない時代に於て、それが一個の自由人であることの正義を說いた。ドストエフスキーは世の不具者、癈疾者、劣敗者、惡人などの中により人間的な眞實なるものの神に通ずるもののあることを敎へた

文藝の本質は眞實なる人間の心を表現することにある

かくされたる美しい魂をはつきりと描き出すところにある

×　×

一般大多數者は習慣を重んじる

それ故にしばしば旣に社會的には化石になつてしまつてゐるやうな生命のなくなつた道德慣習をも正しいとしてゐる場合が多い

×　×

眞實なる人間の心を愛しかくされたる美しい魂を描き出すことを本質とするところの文藝は、このやうな場合に於て、その化石的道德慣習の爲にふみにじられ、おさへつけられてゐる眞の新なる彼等をさへつとめるのである

そして彼はより新らしいより社會に適合した道德慣習の創造の基礎をつくるのである

仙方　不老長命（七）

睡眠（下）

……鬼空

詔に、口中言少く、心頭事少く、肚中食少く、自然に睡り少く、此の四少に從つて神仙了すべしとある通り

不老長命　の仙人に成

れるといふ意にして、自然に睡り少しの意段も玩味すべく、普通にいふ睡不足との區別を知り、又長時間熟眠するほど佚逸に成ると思ふ謬解を悟り、長眠は却つて寐を害し、元氣を消耗し、懶惰を招すことを感得すべきである、[illegible]に譯る時は靜くして臥し、醒覺めて起して伸ぶ、先づ心を寐らせて後眼を寐らせ、毒弱此れを以て古今未發の妙を爲すと、先づ

心を睡ら　せて後眼を

[illegible]

らせるといふのは實に妙訣である、けれども是れは心情に關し、一寸解かり難いやうであるが、氣心に掛かるものを除去すれば定めに成るし、安靜に成れば則ち眠れるのである、即ち長時間眠らなければならないといふ迷信を去り、眠れなければ眠らなくとも好いといふ確信を持ち、又翌日の仕事や前日の仕事の事を

心に掛る　ことがあれ

ば、寐處と勵ら起きて之を片付けるのである、何よりも一夜や二夜位全く眠らなくとも少しも弱りがないといふ確信と覺悟があれば不眠症は何時の間にか退却して眠気は之に代はるのであり。少しも早く眠りたいと焦慮するのが一番の禁物である。[illegible]

[illegible]の間に眠れるやうに成つたと言はれたことがあつた

不眠は病　的といへば

病的かも知れないけれども、一面からいへば心配の足りない結果でありこれを一種の病氣だと信じて煩悶懊惱するから一層不眠に陷るのである。因みに睡眠に關して[illegible]るのである[illegible]今日の學理からいへば[illegible]が最も理想的であつて次に右側臥、左側臥は胃を惡くすると成つて居るけれども、古今東西の聖人は殆ど申合せたやうに側臥したものだといふことを聞いて居る、眠りにつくと同時にウンと手足を伸ばすことの有益なことは古人の說も今人の說も一致して居る

言語……

言語に就ては、現代の衞生を論ずるものは殆ど之に觸れないやうであるけれども、古人は頗る之に重きをおいて居る、即ち多言は元氣を消耗するといふのである。大隈侯の晩年の如く、時には一日に五回も十回も演說するなどは最も恐るべきことで、之を[illegible]するものは[illegible]く老人を[illegible]するのも同然である、會心の友と語り、或は[illegible]の

長廣舌を　弄するは、

運動にも成れば又心神の愉快を增すの[illegible]人は、如何にせば最も[illegible]、[illegible]を使ふ職業の人は[illegible]疲勞を來すは事實であり、[illegible]に注意を要すべく、[illegible]の經濟に注意[illegible]家少く、女敎員か家庭にあつて[illegible]など非常の多いのは、一は終日器を使つて疲勞する結果にも因るであらう

新刊紹介

△無線電話（二月號）二重放送裝置用受信機（市川健兒）電氣とラヂオ業者を待つ南洋（白井俊之助）その他（五十錢△東京市日本橋區通り一丁目野村ビル日本無線電話社）

△貿易之世界（二月號）[illegible]相にトドメを刺す（小汀利得）再禁止と今後の政策（大口喜六）犬養殺論（三宅雄二郎）荒木陸相を繞る（田中舍吉）その他に井上前藏相の金解禁是非批判は時節柄好讀物である（六十錢△東京市芝區芝公園五號地一〇ノ三貿易之世界社）

△會議（二月號）解散、財閥、機密令（宿六郎）生活必要品値下要求（三輪壽壯）政黨の「政策」の眞價（杉森孝次郎）犬養・荒木・鳩山（田中惣五郎）憲政史上に顯る人々（永松淺造）世に出るお松茶屋女將（杉本捷夫）放火犯の告白（篠田隆明花）張學良の秘密生活（米田龍郎）その他（四十錢△東京市日本橋區江戶橋二丁目六番地創造社）

萬なかだち

求職一件一回　金四拾錢
其他　一回　金四七拾錢
[illegible]

讓店　臺北市城內目抜〇カフエ　モダン設備〇料理屋中流　直接御來談　電三六二六（三）成社

貸家　付四間　川端遂溪住宅東端醫院　井芹

貸家　大正町三條一戶建庭付　八六四坪二間三十七　大正町三條入口　平田

貸家　文化村七條東第八六三二　坪八六四坪二間　電話有り　福岡　[illegible]

貸家　文化村四條通り入口　[illegible]　電三五五〇番　[illegible]

會員募集　[illegible]　を歡迎

內地人助手入用　[illegible]

女給至急入用　二三名　[illegible]

ルーベリ

斷然信頼の出來る

りん病藥

REBAIL
The Most Powerful and Reliable Medicine
For Gonorrhoea

淋病の尖端的療法
服藥翌日の爽快さ
五日後の徹底した悅び

斷然たる效力を生命とする特製リベールは現代治淋藥の第一人者として內地は勿論海外諸國に到る迄絕大の信用を博しつゝあり特製リベールの內服は淋病菌ゴノコツケンに恰も熱湯を注ぐに等しきもので膣粘膜よりの吸收作用極めて速く膀胱內に入つて强力殺菌性尿と化し放尿時みごと殺菌作用を行ふを以て今迄憂鬱なりし患者も服藥翌朝より與へ難き爽快なる氣分を感ずるに至るその藥效の說明は玆に千萬言を費すよりも多くの體驗者の實話若くは五日分の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の優れたる點は

一、服藥翌朝尿は藍色に變じ强きリベール臭を放つて排泄す此時速くも顯著なる效果を自覺する。
一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌は此の恐るべき殺菌力を有する尿に由つて悉く洗ひ出されてしまふ。因つて危險なる尿道洗滌の必要なし。
一、異國人種より傳染したる病毒は極めて猛毒性を有し頑固なるが故に在來の治淋藥にては寸效なし、この場合特製リベールは物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

洗滌の危險

淋病に惱まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうして後でウンと後悔する。尿道洗滌は病氣を治療すると言ふよりも寧ろ弊害の方が恐ろしい。其の二三の實例を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奧へ押込むため、黴菌は睾丸を侵し忽ち睾丸炎を起して恐ろしく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずるこれは體驗者が頗る多い。
二、患者の尿道は劇しくたゞれてゐるから鋒で刺す樣に痛む。その上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなる。甚だしきに至つては血尿を出す事あり。
三、ゴム管やスポイトを、たゞれた尿道へ挿入じ無理をして尿道の血管を突き破り出血せしめ腫ひ上つた人もある。
四、藥物を强く尿道へ注入し黴菌も共に膀胱內部へ押し込み、爲に淋毒性膀胱炎又は膀胱カタルを起して取り返しのつかぬ目にあつてゐる人も少くない。

以上自家尿道洗滌は百害あつて效果の微弱なるものであるから最も注意を要する。

定價　五日 二圓・七日 三圓・十三日 五圓・廿七日 十圓

大阪市東區備後町久太郎町二丁目
發賣元　竹村製劑所
製劑部　竹村幸次郎
振替大阪三六〇番

內地海外到る處の藥店に販賣す

滿洲事變畫帖

[illegible]

發行所　臺灣日日新報社

販賣取次店
臺北　新高堂書店
臺北　文明堂書店
臺北　杉田書店
臺北　太陽號
基隆　臺日支局
新竹　臺日取次店
新竹　大塚書店
臺中　臺日支局
嘉義　臺日取次店
臺南　臺日支局
高雄　臺日取次店

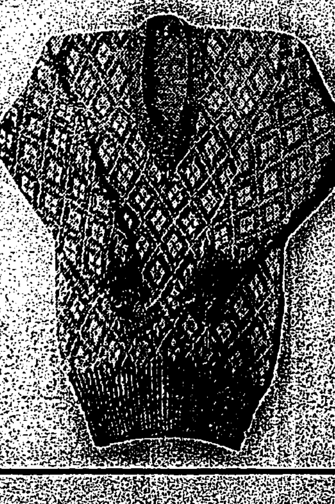
臺灣標準かるた

定價　讀札一ケ七十錢
送料金四十錢

かるたの友

發賣元　臺北市　臺灣日日新報社

學生向一般向に新味溢るる
臺日のスヱターを！



飛行隊見學

題字　石塚總督閣下
菱刈大將閣下
故早川飛行少佐遺著

四六判二〇八頁　寫眞入
定價金壹圓貳拾錢

偉なるかな！我が空軍にも遂に空の時代は來た。[illegible]
現代はスピード時代そして空の時代である！
現代に生き完全に空を知らんとする方は何卒本書を御一讀下さる樣御勸め致します。

發賣所
臺北　臺灣日日新報社販賣課
臺中　同　臺中支局
臺南　同　臺南支局

本年の海運界(三)

日本郵船會社專務　清水安治

戰爭に依る船舶の喪失は一九一四年乃至一九一八年間に聯合國側に於て一千二百五十四萬噸(此內日本十一萬九千噸)に達した。又

戰爭中 徵發、抑留、拿捕せられた船腹も亦莫大の數に達して居る。此等船舶の大部分は夫々聯合國側に徵發せられる迄、商業上の運送に從事する事が出來なかつた。次に戰爭の爲め最も影響を蒙つたのは獨逸であつて開戰當時は五百二十萬噸の大船隊を有し、英國に次ぐ大海運國であつたが、開戰と共に此內約三百萬噸は本國に繫航したけれども、殘餘は捕獲又は抑留の厄に遭つた。而して平和會議の結果獨船六百二十六萬三百五十四噸を

賠償船 として英、佛、伊、白、希及日本に分配を命ぜられ、一九二〇年に遠洋に航へない小型船五十萬噸のみ保留を許された。彼の開戰當時大西洋上客船の王座を占めた「イムペラトール」號(五萬二千噸)「ファテルランド」號(五萬四千噸)及び當時建造中の「ビスマーク」號は英米に分配せられ、夫々變名して今尚大西洋に雄姿を示して居る。日本は「カプフィニステーア」號(一萬四千五百噸)「クライスト」號(九千噸)外四隻の配分を得た。前者は郵船の太洋丸、後者は東洋汽船の吉野丸である。斯くして

獨逸は 戰後致命傷を受けたにも拘はらず、政府が船主に損失、造船資金低利貸付等に利子補給法を設け、更に米國押收船舶賠償を下付する等國家の保護援助を與へたので、戰後十餘年にして船腹は增加し(一九三一年六月現在四百二十三萬噸)世界第三位の日本(一九三一年四百二十八萬噸)に迫り其負荷に於ては遂に日本を凌駕するに至つた。又彼のN・D・L會社の「ブレメン」號「オイロパ」號兩船の如きは速力に於て設備に於て遙かに他船の追隨を許さないのである。獨逸は斯くして再び大西洋航路客船、貨船を掌握し、獨逸海運の全盛及復興の際史上に

米國海 運の發展も亦驚異に値する。米國は開戰當時船腹四百三十二萬噸、此內大湖船舶二百二十六萬噸、北部沿岸に四萬噸、除く時は僅かに二百萬噸を有したに過ぎなかつたが、一九三一年には新造船のみで、千三十六萬噸即ち戰前に比し五倍に當る大船隊を擁するに至つた。斯くて世界主要航路に今や米國旗を見ない所はない。之大戰の經驗に照らし、米國官民が平時及び戰時に際し海運が國防上如何に必要であるかを痛感した結果であつて、即ち米一九一六年、一九二〇年、一九二八年海運三新法を制定し他に比例のない保護的な海運保護政策を採り、今日米國海運をして英國に次ぐ大勢力を獲得するに至らしめたものである

獨米に 次ぎ日本「スカンディナビア」「ギリシヤ」「イタリー」の海運勢力の躍進も亦驚異であるがこれを略する。此く世界海運國勢力の消長が世界市場に於ける各國勢力に變遷を來たし運賃の保持に變化を生じた事は前述の如くである。而して近年は戰後英船主の獨※、米、獨船主の躍興の爲め脅威たしく安定を缺くに至つた。其故は戰前英國が世界海運の覇を握つてゐた時代には各方面に於ける勢力が絶大で運賃問題等も殆ど英船主の意向一つによつて左右せられ、他國船主は空しく之に盲從するの傾きがあつた。當時

英船主 の立場は世界到る處に航路網を張り、先進國として多年の地盤を有し、後進國を指導する經驗と勢力を有してゐたので、態度が比較的に公平で他國船主も之を盟主として同盟又は協約を締結し堅い結束の下に一般荷主及び新に參入する船主に對抗した。之が爲め運賃は維持せられ無益な競爭も或る程度迄制限せられた。然るに前述の如く戰後英國海運の凋落の爲め、一方米國、日本の如き新興海運國の勃興及び獨逸海運の復興等の爲め、英國は往時の盟主たる能はず、米國船主は米國特有の保護に大振りを發揮し、既存の同盟に加盟せず新興の國旗、歷史を無視し彪大なる國家の後援を恃として各方面を荒した

新興の 日本も歐洲大戰に資本を蓄へ勢力を張し進出した。獨逸は國富の增進は一に海運の復興に在りてふ精神を昂て大戰中衰へた地盤回復に努めた。同樣に新興の國、伊、希、那、瑞の諸國は夫々各方面に進出する所があつたので、海運界は一時混亂を呈した、茲にかて英船主も多年享有した陣地を脅かされ、到底往時の如く先進國として矜持たる能はず、後進國の指導所か自らこれと競爭しつて戰ふの外なく、殊に米國船主に對しては强硬な反感が生ずるためか或は莫大なる國家の保護の下に各方面を荒す其

橫暴振 りを怒つてか、敵意的に反抗の態度を改めないのである

對支關係の影響

時局の急迫化に取引一切杜絶

上海、福州、厦門、廣東等

南支在留邦人家族全部引揚

時局問題はいよ〳〵展開し國民政府は極度に緊張した、政府としては總ての關係にかて上海以南即ち南支一帶は今や危機に瀕し福州、厦門、汕頭、廣東方面の在留邦人家族の殆んど全部は何れも近く一兩日に避難する事となり男子のみは踏み止まつて警備する模樣である

【上海】 上海方面は安全地帶と見られる臺銀支店などは未だ閉止に至らないが取引は殆んど無く幸に上海の臺銀支店は支那側の借家でないので行員及その他の人々を收容し附近のパリスホテルにも避難してゐる、その他の大小會社方面も場所によつては閉店せざるも紡績工場の如き郊外にあるものは全部引揚げ何れも安全地帶に避難籠城し婦女子は何れも商船によつて引揚げてゐる等上海の事情はいよ〳〵急迫してゐる等によつて貿易關係は全然杜絶し當分見込立たず同地を中心としてゐる日清汽船なども全然航行不能に陷つてゐる模樣で取引關係は全然不可能なるの止むなきに至つた

【福州】 福州は田村總領事の命令により在留邦人の婦女子約八百名は引揚ぐる事に決し臺銀行員家族も長崎丸、大球丸その他で何れも引揚げ內地在留民男子は臺銀支店に籠城する事となり同地の取引は上海同樣杜絶の狀態に陷つてゐる

【厦門】 厦門も福州同樣時局急迫と共に三井物產家族全部及他の在留邦人婦女子は何れも三日基隆入港の福建丸で本島に避難する筈である故に同地も商取引關係は全然不可能に陷つて居留民は何れも非常な緊張味を帶びてゐる模樣である

【廣東】 廣東は昨年のボイコット以來同地邦人家族の大多數は內地或は本島に引揚げてゐたが殘る家族も時局の進展と共に不安極度に達し何れも近く本島に避難する模樣であつて同地邦商間の取引狀態は非常に惡化した、要するに今や對支關係は重大化し國際經濟は遂に不能に陷らんとするの現狀にあり、又將來に向つて如何に展開するかに就ては財界人經濟方面その他は目下極度に緊張してゐる

俄然株式は不安暴落

船株と石油株は

割合に手堅い

上海の日支衝突より時局は愈々重大化し對米英關係から事態は那邊まで擴大するやも測り難く

經濟界 は一大衝動を受け株式市場は去三十日の後場以來漸く警戒氣分となつて一寸落付き氣味を見せたが形勢險惡に狼狽賣り殺出し二日は更に恐怖投げに買株筋の投げ實現はれ新東當限百五十九圓三十錢、先限百七十二圓二十錢と三十日前場の高値より二十圓方暴落し

鐘紡も 當限百九十三圓四十錢と一時の高値より二十三、四圓方崩下げした、諸株も船株、石油株を除き一齊安を告げたが東京二日の後場は臨時休會し大阪は後場の立會を延刻した、愈々〇〇〇〇〇となれば一時急落新株の五十圓安を免れぬものとみられてゐるが其後又急反騰する事も過去の例からみて明かである、船株は戰時に必らず上る性質を持つてゐるが

現在は 繫船も多く傭船料が比較的安い際であるから御用船の需要によつて繫船もなくなり傭船料、運賃が當然昂騰するものと見られ此の點は好材料であるけれども一面綿絲布が行けなくなる場合外國貿易の杜絶又は關係各國が

日本船 に積まぬことになるとそれは打擊であつて船株の弱材料と見なければならぬ、然し三四日來船株が小幅で持合へるは多少此の點を氣構へ氣迷ひとなつたのではなからうか、石油株は外油の輸入杜絶すれば自然高價方針の下に作業事業に

積極的 手段をとらねばならず油價の騰貴も必至の勢であり漸く好材料見越されて買はれてゐるので此の株は前途に多少妙味があらうとみられてゐる

紐育倫敦で日本公債慘落

【ニューヨーク二日發電通】日本〇〇上海〇〇の報傳はるや日本公債暴落した

【ロンドン二日發電通】上海事件擴大のため日本公債は慘落を告げてゐたが又復大暴落を演じた

◇

上海事件の爲に

棉花商と紡績業者間に

棉花受渡に關聯して紛糾續出

【大阪二日發本社特電】上海事件の勃發によつて我棉花商と在支紡績業者間には契約の棉花受渡に關聯する

紛糾が 豫想されてゐる即ち去る二十九日當時兩者間に貿易契約の成立してゐた棉花數量(三、四月積)は在支紡績全體を通じて上海揚げ棉花約七十萬俵、印棉約六萬俵と推察されてゐるがこのうちには支那人紡績の契約高が約十萬俵含まれて居り又アメリカ及び印度をまだ積出されてゐないものが大部分を占めてゐるから差當り問題となるのは既に

著荷し 若しくは目下航行中の米棉約十萬俵及び印棉約五千俵に關するものである棉花商側としては之等中內地紡績の需要に振替へ得るものはこれを神戸及び大阪に荷揚げする方針をとつてゐるがしからざるものは假にこれを香港或は滿洲方面に振向けるまでも一應は當初の契約通り上海に荷上げしなければならず現に某社の如きは三十日神戸著荷の

棉花に 對し斯の如き手段をとつた筈であるから今後此間には相當の物議を生ずることが豫想されまた神戸、大阪に陸揚げするものについても當然荷揚費、倉敷料、保險料等の負擔につき相當の諒解を必要とするのであるから內地に多くの工場を有するものは別としてこれらの點にも同樣の問題の生ずることが豫想されてゐる

補助帆船

鎭江丸

南洋歷訪

【大阪二日發本社特電】二十五噸五十九呎、二十八馬力の補助帆船鎭江丸で南洋諸島を訪ふ神戸市元町三近江一郎氏、艇長花岡一雄氏外九名は三十一日朝大阪尻無川を出帆一路西行神戸を經て明石に向つた、同船の豫定航路は約二ヶ年で南洋諸島は殆んど殘らず歷訪して貿易市場開拓の豫定である

降雨量少く

一期米の植付懸念さる

一期蓬萊米も南部は既に植付終了し中部は今月末北部は來月始に終了の見込であるが茲に最も懸念にたへないのは水の不足であつて既に[illegible]期にあり乍ら之が爲に堅地の出來ない所さへあり此の降雨量を見る時は植付不能の箇所が出來或は不能と迄はいかなくとも植付の遲れる所が生ずるだらうと見られてゐる試に臺北測候所に於ける降雨量を見ても明に數字が示してゐる如く昨年末以來は[illegible]なる降雨量の減少を示してゐる即ち本年迄に前年度對比及び過去平均對比を示せば次の通りである(耗位(耗)△印減)

	本年	前年對比	過去平均對比
十月	八六、二	二〇、〇	△三五、八
十一月	三三、七	三一、三	△三四、五
十二月	六六、四	△一〇、四	△一五、八
一月	一一、九	△三〇、二	△六六、八

業務部に

臨時送電線

建設課

臺灣電力會社建設部の送電線建設課は今回廢止する事に決定し同課の事務一切は同社業務部に所屬する事となり課長は下村技師が兼務する事となつた、尚は從來の送電課長であつた河谷技師及次席の矢野技師の兩氏は業務部支配人付として從來通り仕事をする事となつた

移出米

蓬萊六十五萬袋

その後の移出米並に之が仕向地別は左の通りである

二期蓬萊米	六五六、一〇八袋
同在來米	三七九、八五二
同丸糯米	一、〇八四、二一八
同長糯米	一、九六、三四五

尚基隆在庫は丸糯八萬八千、蓬萊四萬二千を算するも改正により大分減少する見込である

▲扶桑丸(三十一日)蓬萊東京揚一二、八〇〇袋、高雄揚二、一六五袋、丸糯米東京揚八、〇〇〇袋、橫濱揚一、五〇〇袋、名古屋揚一、七〇〇袋、大阪揚一、五〇〇袋、神戸揚五〇〇袋、長崎揚[illegible]蓬萊米神戸揚四一一袋

▲蓬萊丸(二日)蓬萊大阪揚三、五〇〇袋、神戸揚四、七〇〇袋、下關揚二〇〇袋、丸糯米大阪揚四九〇袋、神戸揚八〇〇袋、下關揚一〇〇袋、丸糯米大阪揚三〇〇袋、神戸揚五〇〇袋

▲蓬萊丸(二日)蓬萊宇品揚二、三〇〇袋、門司揚五〇〇袋、丸糯米宇品揚一、二〇〇袋

(米界漫言)

上海事件の打擊は遂に大きかつた、株式綿絲その他凡て之が爲に暴落を來した▲從つて各地期米も時局懸念から五十錢方暴落後場では多少戻してゐるが前途は何れ不安と云ふ他はない▲蓬萊丸糯も同樣であるが丸糯は仕手關係から特に低落を見たし入註は薄いが安値を移出商が買選つてゐるのが眼につく▲官設倉庫問題は遂に解決を見ず調停に立つた平山知事も聲明を發して手を引いたし之で兄て[illegible]され出直しと云ふ形

花蓮港廳に於ける

土地の整理と耕地(上)

督府から應援を得て整理

花蓮港廳管內の官有地整理事務は二月一日から督府地理課員約二十名の應援を得て出願件數約六千五百件を今後一ヶ年間に整理する事になつたが總督府の見込では現在の

係員で 整理すると今後約六十年間を要する事務であるから總督府地理課の應援を得ても願出が殺到する期間もあるから一ヶ年間では之等の願出全部を整理する事は至難であらうと思はれてゐる昨年末現在の未整理願書件數及[illegible]の面積は左の通りである

一、未整理願書

種別	面積	件數
豫約賣渡	三、〇一六甲五〇三	五、六六八
成功賣渡	五九二、五二六	一五一
貸渡	一五、〇五四、四〇三	六七四
計	一七、六六四、一〇二	六、六三三

二、豫約賣渡許可地

面積　七二三甲〇六六四

三、貸渡許可地

面積　六八〇甲三〇五七

豫約賣渡地中所有權移轉許可に依つて取扱はれた處分許可地は

法人	八、八〇三甲一一八一
內地人	[illegible]
本島人	[illegible]
アミ族	一、〇一一甲八六〇六
計	一四、二六八甲〇二二四

右の內法人に拂下げられたのは會社八千百五十一甲三分五毛五絲公共團體六百五十一甲八分一厘三毛六絲、內地人拂下は三移民村一千五百四甲六厘三毛一絲その他一千三百五十七甲四分八厘三毛二絲である昨今一般に注目されてゐるのは將來拂下げられる土地で而も行政區域內の山林、原野に對して拂下や貸下の願書六千五百件が如何に處理されるかといふ點である昨年末現在の調査では之等の山林原野を田畑、造林、牧場等に利用されるのが合計九萬三千三百三十九甲六厘七毛一絲に達してゐるしかしながら之等の全部が出願されてゐる譯ではない[illegible]地は未だ何人も出願してゐないのであるから[illegible]に出願してゐる傾向がある即ち[illegible]の經營とか經營の統一とか又は[illegible]等眞面目なもので眞に[illegible]の意義ある事業として將來見込のある企業家の出現を希望してゐる將來の利用地點別に其の面積は左の通りである

未登錄山林

畑	三三、三九二甲
造林	四三、八八一
牧地	一〇、〇〇〇
合計	七七、二七三甲

未登錄原野

田	二、九三四甲六分
畑	四、七三〇甲四分
造林	七、一六五甲八分
計	一四、八三〇甲八分

官有登錄原野

田	二四七甲
畑	三七〇甲五分
造林	六一七甲七六七一
計	一、二三五甲二六七一

倉庫問題は遂に解決を見ず

甚だ遺憾に堪へない

調停に立つた平山知事の聲明

倉庫問題の調停に當つた平山臺北州知事は二日午後三時から知事公室に鐵道部代表須田運輸課長、倉庫會社代表三卷氏、運輸組合代表大坪、安座上兩氏、基隆運送業者代表田原、宇田、田尻、大月の四氏公益社代表山內、辰巳兩氏肥料組合代表酒井、移出米商組合代表杉原、市岡兩氏らを招き大要左の意味を述べ折角調停に乘出したが諸種の事情意の如くならず遂に手を引くに至つた旨を告げた昨秋基隆岸壁新倉庫が竣成し新たに其の利用を許されんとする狀態に至つた結果倉庫會社の

今後の 事業經營策なりと稱せらるるものが世に傳へらるるや全島運送業者、米穀移出入同業組合及臺灣肥料輸移入同業組合等は愕然色をなし一齊に反對運動のため蹶起し特に基隆運送業者並に從業員三千を死地に陷るるの脅威なりとし或は當路に對し悲痛なる反對陳情を試み或は市民大會を開催すべしとて對抗の氣勢を示す[illegible]

重大な るものあるに至つた余は事業が一面官下地元民への休戚に關する問題であるので調停の役に立ち種々研究の結果次の如き解決案を得るに至つた、即ち其の要綱は先づ荷主並に運送業者の希望する上屋倉庫の官營は事情之を許さざるものあるを以て之を倉庫會社に代行せしむる

形式を 採り官營に於て官營に均しき至公至平の運營等の效果を收むることを期した即ち倉庫利用に關しては之が經營を倉庫會社に委ねるに際し一、二階を上屋として各荷主に自由に開放し三階は月前貸をなすことを條件とすることとした次に料金に關しては代行機關たる會社の利益上收益主義を原則とすべき答なるが既に倉庫會社の之が

經營を 認むる以上會社の生存を脅さざる事を基準として上屋使用料及月前貸並に寄託貨物料金の徵收を認めよく倉庫會社及荷主運送業者の兩者が相提携してこれを運用し漸次出入荷物の增加を圖り以て經濟的運用を完からしめる案を立てた而して更に今回紛爭の根因が倉庫會社對荷主、運送業者の間に倉庫使用に關し利害相反する事にある點と官設倉庫代行會社が臺灣產業振興のため關係業者

全般の 利益を使命とすべき點に鑑み其代行會社組織者には全般の利害關係者を網羅せしむるを至當且つ會社資本の擴充なりと認め倉庫會社株式の相當數量を今日まで種々の事情により未だ會社に包容せられざりし關係業者にも分配し且つ該荷主及運送業者中より其の業務を保護し共同責任を負はしむるために新重役を送りて事業經營に參加せしめ以て關係業者渾然

一體を なし倉庫經營の公平と統制を速に其の刷新發展とを所期せしむる事を企圖した、然るにこれを實現するの機會を得なかつたことは私の最も遺憾とするところである

各代表から

平山知事へ謝辭

これに對し基隆運送業者代表田尻氏は知事閣下が御多忙の御身體にも拘らず本問題のために奔走して下さつたことは吾々の最も感謝に堪へないところであると述べ杉原氏は米商の立場から陳情の經過を說き三百二十萬圓の巨費を投じた建物であるので業者全體に其の利益を均霑せしめらるるやう運動を懇願したわけであるが知事閣下には御多忙中御盡力下され有難く御禮を申上げると挨拶し三卷氏は極めて簡單に「有難う」と述べ次で大坪、酒井兩氏の謝辭があり午後四時散會したが矢釜しかつた本問題も一先づ茲に死を告げることとなつた

臺中米價 (二日)蓬萊米三等七、八五錢、丸糯三等九、六五錢、出來高蓬萊米三、〇一九袋

大湖工場

早くも

壓搾終了

新竹製糖大湖工場は一日午後五時十分壓搾終了した旨二日總督府特產課に入電があつた、これは同地方の本期壓搾終了の嚆矢である

高雄の青果組合

組合費減額斷行

芭蕉生產者の福音

【高雄電話】高雄州青果同業組合現在の組合費は芭蕉百斤につき八錢、檢查手數料十錢合計十八錢を徵收してゐるが七年度においては

生產者 の負擔を輕減すべく前記の十八錢を十五錢に引下げ即ち三錢を節約する事となつたので七年度の移出芭蕉を百萬籠とせば約三萬圓を減ずるの外容器包裝費一籠六十五錢を五十五錢として十錢を引下げられることによつて得る所減額は約十萬圓により同七年度には同期間行の芭蕉の外は北送をやめて

高雄港 から移出する計畫であるからこれによつて節約さるる所謂小開經費も亦約十萬圓を節減し得るのみか更に生產手數料保護手數料等の節減を加ふれば、その節減額は三十萬圓と言ふ大きな金額に上ると同時にその金額だけ生產者の負擔を輕くする事になる譯で組合の一大英斷たると

同時に 現の如きは組合の共販が便利なる事を物語るもので芭蕉生產者にとつては一大福音である、もしそれ現會社に交渉中である船運賃が若干低減を見れば生產者の負擔は更により以上低減される譯である

東西南北

▲上海事件がいよ〳〵擴大し重大化したので各方面は一層に緊張した、殊にドン底である銀行會社にも種々と入電がある、そこで行くと紙會社の方が緊張である▲[illegible]三井物產の[illegible]北支店に何等の通知がない[illegible]北支店の擬定係に勤務して居た一人である、少々呑氣過ぎる▲[illegible]三井の各店は本店に通知し本店から各店に知らして來るのだから忘れた頃に入手すると云ふ始末▲此の騷ぎに[illegible]東支店の鈴木支店長、汕頭の[illegible]支店長と[illegible]何等の情報がないので[illegible]も心配してゐるが何分[illegible]り死なばモロ共と云ふのだらう、▲アモイはコロンス、廣東は沙面と云ふ安全地帶があつても引揚げてゐるのに汕頭と來ると何の安全地帶もない[illegible]支店も支那街の眞ん中にあるのに[illegible]君は元氣で張り切つてゐると云ふ▲然し引揚げる[illegible]ではある▲各地の避難民も福州から三日朝基隆に入港する筈、又廈門、汕頭方面からの分は之も三日入港の福建丸で來る筈で、緊急部局長會議で一先づ基隆の各方面に一時的にも落ちつかせる段取らしいが避難民中には相當榮えた向もあることであらう▲永年彼地に於て努力し築き上げた地盤も何もかも捨てて來る人々の爲めには大に同情せざるを得ない[illegible]▲そこに行くと[illegible]支那人などは[illegible]である、少しはこの有意味を本國の支那に知らす事だ、同じ支那でも上流の物の判つた人間は日本の銀行に預かつてゐる金なども引出さずに居るのが不思議である▲引出した所で支那銀行に持込む譯に行かずそれか又當然かも知らん何れにしても時局の進展と共に世間は刻々と緊張し切つて行く……▲藤山日糖社長、[illegible]と日糖本社の[illegible]武社長、新高製糖の[illegible]川社長を始め二日來臺した、內地殊に東京邊では近頃滿洲熱が昂つて居た、滿洲へ行つて働け、滿洲で事業を起せ、私共にも勸める人が多い、之が爲め南方熱が冷めはしないかと私はそれをひそかに心配してゐる日本人の手で滿蒙を開發することは大によろしいがそれと共に南方を忘れるな、殊に臺灣を閑却するなと私は深くそれを高唱するものだと藤山社長元氣で語る。

舊歲末の

臺銀限外發行

大藏省より認可さる

臺灣銀行では昨年末の發行增加を豫想し大藏省に對し二月中の限外發行高一千三百萬圓の認可方を申請中の所今回右申請通り認可になつた旨入電があつた

商況

二日

米況

臺米相場

[illegible]

正米市場

[illegible]

基隆在庫米(二日現在)

二期蓬萊米	[illegible]
一期蓬萊米	[illegible]
二期丸糯米	[illegible]
同在來白米	[illegible]

高雄在庫米(二日現在)

二期蓬萊米	[illegible]
同在來米	[illegible]
同丸糯米	[illegible]
同長糯米	[illegible]
其の他	[illegible]
合計	[illegible]
到着米	[illegible]

正米市況(後場)

▲二期蓬萊　期米小戾しに蓬萊も戾し

	當限	中限	先限
▲二期蓬萊	七、七八	八、〇〇	八、二四
▲二期丸糯	九、八〇	九、四〇	不申

大阪期米

▲二期蓬萊米一、二節下押しを見せたが[illegible]

東京期米

	當	中	先
寄	二三八九	二五三〇	二六一八
止	二四二九	二五六九	二六六五
高	二四二九	二五六九	二六六五
安	二三八九	二五三〇	二六一八

神戸期米

	當	中	先
寄	二四四二	二五三〇	二五八五
止	二四六五	二五五一	二六〇五
高	二四六五	二五五二	二六〇五
安	二四三六	二四九七	二五六二

堂島兩建控除後合

堂島前場先限兩建

控除主なる手振

株況

東京長期

大阪現物

大阪定期

銀塊

穀肥

神戸豆粕

神戸市中相場

糖況

爪哇

昨日の市況

株式激落
綿絲暴落
期米低落
砂糖弱い

大阪長期

東京銀行貸株

大阪短期

東亞の謎

（182）

作者　國枝史郎
畫家　伊藤順三

大連の冒險（七）

××町の方へ歩いて行く。

小夜子の歩き方は定まらなかつた。恰も[illegible]止まらないやうに。

それにしても何うして笑つたのだらう？

たづねあぐんだ[illegible]人の伯と、巡り逢つたからだらうか？

でもその伯は行つて了つたではないか！

行つては了つたが[illegible]人の伯が大連にゐることは確かである。だから探がせば得ることが出來る。

それで嬉しくて笑つたのだらうか？

それとも彼女の[illegible]の腦が、伯に逢つたといふ激情で、却つて狂はしくなつたからだらうか？

この方が確かのやうに思はれる。

不意に小夜子は左へ曲つた。××町へ行ける小路であつた。

兩側の家々は戸をとざしてゐたので小路は暗かつた。

例によつて黒い喪服のやうな服で、全身をすつかり包んだ彼女が、暗い小路をさま上つて行く姿は、小惡魔でも見るやうであつた。

やがて彼女は××町へ出た。小[illegible]の街燈の光が彼女を照らし、小惡魔めいて見えた彼女の姿が、今は失業したダンサーか女給……それも内地からやつて來たところの、さういふ種類の女のやうに見えた。

道を通つて行く若い男や、馬車に乘つてる中年者などは、いぶかしさうに彼女を眺め、連れのある者は囁き合つたりした。

と、一人の支那服を着た男が、向ふの方から歩いて來たが。

「おや。」

と呟くと立ち止まつて、檢査するやうに小夜子を見た。

「こいつ小夜子だ。小夜子に相違ない。」

さうその男は呟いた。

武村の部下で日本から上海へ、武村と一緒に渡つて來た、例のみつくちの吉五郎であつた。

（たうとういい獲物にぶつかつたぞ！こいつは何うしたつて手に入れなけりやア……武村の大將も喜ぶだらうなあ）

吉五郎は心中で然う思つた。

（どうしやうかな？）

と考へた。

どつちみちもう少し後をつけて行つて、樣子を見なければならないと思つた。

で、小夜子の後姿の背後を、足音を立てずに歩いて行つた。

それにしても上海にゐた吉五郎が、何故大連になんか來てゐるのだらう？

十日程前に武村俊三によつて、電報で呼ばれて來たのであつた。

大連へ來て武村と逢つた。

武村も大連へ來てゐたのであつた。

上海にかけるいろ／＼の事件を吉五郎は武村から聞かされた。小夜子を逃がして了つたことや、伯爵一行を逃がして了つたことや、そんなことも吉五郎は武村から聞いた。

「[illegible]方が無いから大連へ來たのさ。伯や小夜子もひよつとかすると、大連へ來てゐるかもしれないからな。まあ當分大連にゐて——[illegible]の仲間だつてゐるのだから——そいつらと何彼と連絡をとつて、あの娘を見付けるんだなあ。……俺一人ぢやア寂しいので、それでお前を呼んだつてわけさ。」

それは十日前のことであつた。

その後すぐに一つの事件が起り小夜子が大連の何處かにゐる——さういふことが確かめられた。そこで吉五郎は目ぼしい所を歩き、小夜子を目付けてゐたのであつた。

滿洲雪の夜物語（二）

北滿に埋められた無限の寶庫

奉天にて　ＸＹＺ生

さあ、ずつとペーチカの傍にお寄りなさい、外はまた寒ですね、明日の朝が思ひやられますね、今夜は暖まる景氣の良い話しをしませうか

◇

今度の事變でやつて來た**飛行隊の某中尉は**或日この町で唯一の怪しげなカフエーの一隅で紅茶を啜りながら語つた

「俺は長春から奉天、それからここと殆んど滿洲を北から南まで飛んで見たが南部滿洲はもう殆んど開拓されてしまつた感がある、然し北滿はまだ／＼有望だね、山を見よ、果知れぬ處女林が連つて居り平野には到る處砿石を藏して居るではないか、埋沒されてゐる鑛石の事は分らぬがこの豐かな木材を利用して何故人絹工業を起さぬか、あの殆んど捨ててある樣な砿石を利用して何故硝子業をやらぬか**滿洲人口の大部分**を占める支那人の常用服を見るからにけばけばしい人絹ばかりではないか、また家屋を見よ硝子は缺くべからざる必需品ではないか、日本人は何故すでに開拓されて發展の餘地のない南滿にのみ執着して、この豐かな北滿へと目をそそがぬか、聞けば北滿にはそれこそ金銀の盡せぬ寶庫さへあると云ふ、何も判らぬ素人の俺でさへ、しかも空の上より見ただけでこれだけの疑問が起つたのだ、これからの舞臺は北滿だ、この事變をきつかけに相當の決心を以て北滿を開拓することが我の男子の仕事ではなからうかなあ」

◇

南滿時代は過ぎた

南滿はあまりに開けすぎたこの飛行中尉の言を待つまでもなく我の將來は北滿でなければならぬ

北滿こそまさに無限とも稱すべき寶の山だ、目下建設途上にある滿蒙新國家の經濟政策の主眼點は之等北滿の資源の開發にあるとさへ云はれて居るではないか、行きつまつた内地にゐて不景氣、不景氣とあくせくするひまがあつたら、これ等の人は一念發起してどし／＼**北滿の寶庫を訪ね**てはどうか、そこには世に知られざる無數の砂金鑛、銀鑛、或は石炭鑛が潛在し、又一方には千古斧鉞を入れざる密林が横たはり原動力としてはつきせぬ水があるのだ世の富豪達よ、あなた達が一夕の酒宴に投ずる金を投じて有爲の青年を北滿に送りここに資本を投じて産業を興してはどうか「叩け然らば開かれん、求めよ然らば與へられん」と云ふ言葉さへあるではないか、何分にも今迄はあまりに**北滿とは縁が遠過**ぎた、その爲か、一部識者の間ではかなり詳細な調査がされてあるが、悲しいかな一般世人には何の知識もないと云つても過言ではあるまい、先づ北滿へ赴くとすればあらゆる困苦に遭遇することを豫期せねばならぬ、乘物は勿論、食物に、宿泊に、有りとあらゆる不便を忍ばねばならぬ、それぱかりではない、時としては生命の危險さへ冒さねばなるまい、然し、こんな事で逡巡してはいけない、今迄に偉大な功績を遺して居る開拓者等の苦勞を思つて見るがよい、[illegible]前置きばかり長くなつて妙に堅苦しくなつたが、北滿とは一體どんな所か

◇

こんな話がある！

吉林の市街を遠く東南百五十支里の所に樺甸縣といふ所がある、樺甸縣こそ現在知られて居る所では恐らく北滿第一とも云ふべき金銀鑛の一大寶庫なのだ、北の滿の中心地たる樺甸から更に東南六十支里も行つた山中に富國河と云ふ溪川が流れて居る夾皮溝と云ふ所がある、此處は一名金銀溝とも稱して居るが、この谷底に立つて仰ぎ見よ谷を挾んで切り立てた樣な兩側の絶壁はキラ／＼と輝き渡つて居る、これだ！露出せる自然金或は自然銀の一大鑛脈なのだ、

自然金或は自然銀

この[illegible]によつて[illegible]、この[illegible]を一ぱい[illegible]、この現場は樺甸縣に[illegible]として輝いて居る、[illegible]家の所有に屬して居り、同家では現在原始的な流水による淘汰法によつて之を採掘して居ると云ふ、谷全體が金色に光り銀色に輝くこの深山中の秘境ここは吉林から徒歩によつて三日行程で達せられると云ふ邊鄙な所であるがその行旅の至難な爲か滿洲人でも知らぬ人さへある、これは僅に一つの例であるが地圖を開いて見るが良い、かうした未知の金山銀山がまだまだ到る處にころがつて居やうと云ふのが北滿の特徴なのだ、しかもこの他にまだいろ／＼な財源が無數にころがつて居るのだそれは何か見たり聞いたりした話しを一通り紹介して見やう、もう少し北滿の話をつづけやう

◇

この北滿の資源については我國でも早くから注目して居たことで、今更我々が喋々するまでもないことかも知れぬ、遠くは彼の一名西原借款と云はれた有名な吉黑林鑛借款がある、これは今では全然空文となつてしまつたがこの内容はこの豐かな未開拓の吉林、黑龍江兩省に於ける山林鑛山等の利權を代償として約三千萬圓を貸付けたと云ふのである、一般世人は「西原借款」なる言葉のみがあまり有名なのに眩惑されて、この借款の起原とその理由とについては全然白紙と云ふ感さへあるのだ、北滿の資源に注目したこの**先覺者の見識に就**いては吾々は敬意を拂はねばならぬが、同時に吾々は之を開發する責任の重きを自覺せねばならぬ

◇

さてどうも理窟つぽくなつてしまつたからむづかしい話はやめてもう一度、景氣の良い話にかへることにしやう、山また山、見渡す限りの山の中から小粒の眞珠が採れると云つても誰も信ずる人はあるまい、眞珠は海から、と云ふ通念のある我日本人には一寸想像も出來ぬ事かも知れぬが之は嘘も掛値もない事實だから仕方がない、あの見るからに**グロテスクな感じ**のある烏貝を知つて居るだらう、この烏貝は淡水に棲息するもので吉林の山中の溪谷にも生育することは當然の事だ、この吉林の溪谷の中にある烏貝は多年之を採取する人もないことで隨分大きくなり差し渡し五、六寸にもなるのがあるがこの烏貝の中にも一種の眞珠が出來るのだ、之は貝の眞珠質を被つて居る爲色はやや黑く光澤もやや少いが、所謂「吉林眞珠」と稱して古代支那皇室で珍重がられた眞珠はこれなのだ、近世においては之をそのままでなく更に養殖眞珠の中に[illegible]で眞珠質をかぶせ立派な**海産天然眞珠とし**て世に出て居るが納得なんかを添とした養殖眞珠なんかとは格式が違ふと云ふので殆ど天然眞珠同樣に珍重されて居ると云ふ、山の中で採れた土臭い眞珠が東海の君子國に渡つて磨きをかけられ、すつきりとアク拔けのした姿となつて世人にお目見えすると云ふプロセスには少からぬ興味がある、お吸物のハマグリの中から眞珠が出たと云ふ話はしばしば聞いて居るが、烏貝の中から眞珠がとれるとはお釋迦樣でも氣がつくめえだ、それ丈け考へ樣によつては**金もうけはどこに**でもあると云ふ事にもなるではないか

◇

一般的概念によると滿洲の山はハゲ山ばかりの樣に思はれるが、北滿の山はハゲ山所か鬱蒼として千古斧鉞を知らぬ處女林の多い事には驚かされる、前回に紹介した一飛行家の言を待つまでもなく、木材の供給は無盡藏と云はれて居るがどう云ふものか只今の所では人絹業は依然この豐富な木材を利用した産業が全然ない、資本さへあれば人絹業なんか殆ど無限とも云ふべき將來があるのだから確かに有望であるに違ひない、それぱかりではない製紙業にしたつて此の豐富なパルプを以てすれば我國は勿論、滿洲朝鮮に亘つてその需要を充たして餘りあると云ふ、然らば石炭はと云ふに之れ又良質ではないか、かなりの埋藏量である、鉛鑛も多い、また**到る處散見される**硝石は硝子の原料として充分にあると云ふが之また地方的に家内工業式な小規模の硝子製造工場があるだけで工業として大規模のものは一つもないと云ふ心細さ、かう云ふ風に並べ立てて見ると北滿はまるで金庫の樣だが或る所まで來ると歩みを止めざるを得ない、ただそれがすわつてゐて取れる樣な所にない、即ち相當の資本と努力を要することだ聞けば某と云ふ邦人は今回の事變をきつかけに長春に滿洲を一手に引受ける樣な**大規模の人絹工場**を設立する計畫を立て目下着々進行中だと云ひ、また或る邦人は奉天を中心に大硝子工場を計畫して居ると云ふ若し實現すれば邦家の爲大いに慶賀の至りに堪へないところだ、どうです、話はいやに理窟つぽくなつたが一つ北滿に出かけて新時代の事業王となるつもりはないかね？

婦人合理化

婦毎論客の氣焔集

婦人毎日新聞社主催の婦人合理化大會は臺北に於ても豫定の通り行はれたが各講師は經濟合理化について左の如く語つた

生田葵氏

同じ人間でありながら男子よりも女子に必要な條件の多いのは面白い、その條件と云ふのは曰く美貌、美姿、美聲、立派な學校の卒業證書等々ならべ立てれば切りのない事であるがその内本當に役に立つものはあまりない樣だ、昔の婦人には美しい瓜實顔、整つた不二額拔ける樣な色の白さ柳腰等がその必要な條件とされたが今日ではそれ等は丸で相手にされなくなつた、それと同樣に次の時代に於ては唯美しいと云ふ事ではどうも物たりない、表面の美よりも裏面の美を欲するのが今日の時勢ではないだらうか、つまり美の標準が變つたと云へやう、ものの善惡を判斷する力所謂聰明美と云ふものが次の時代には一番必要なものであらう、内面の美は一時にパツと出ないが何時迄も消え失せる事なく不斷の美を保つ事が出來やう

鹽澤沙河女史

フランス婦人の内面生活について我々は未だ良く知つてゐる方が少ない樣に思ふ、フランスと云へば如何にも美しい華やかなものと思はれるが決してそんなものではない、その内面生活は實に學ぶべきものが多いと思ふ、花の都、流行の都フランスにおける婦人が流行を作り出すに如何に苦心してゐるか、それは[illegible]ぶつかつたものでなければ解らない、それ程裏面と表面との生活はかけ離れてゐるのである、一定の收入をもつて月々の流行を追ふ事は彼等としても容易なものではない筈である、家庭における彼女等の儉約ぶりはとても想像がつかない、派手な樣でも小奇麗な婦人が夏冬通して十枚の着物をもつて居れば良い方である、日本人は衣服を箪笥の中に寢せておくのが好きで何時も蟲に食はせてゐる、こんな不經濟な生活をして平氣でゐるのだと思ふと情けない、日本の婦人はもつと考へねばならないだらう

川口愛子女史

私は英、米、獨、佛、伊、西と各國を視察して來ましたが各國の婦人は日本と變つた進み方をしてゐます、つまり形式的敎養から實質的に進んだと云へませう、私は廢物を利用する事が好きで外樣にも進めて居ます世の中には捨ててるものと云つてはないと思ひます心掛一つではどんなにでも利用する事が出來ます、日本人は日本の日本人でなく世界の日本人となりつつあるのですから一層經濟合理化の觀念を養はねばならないと思ふのです、私は先年各國を廻りましたが無論言葉は通じない、又國語を習はうとも思はなかつたのですどうして視察することが出來たかと云へば度胸一つ男でも女でも同じですが度胸一つあればどんな事でも出來るのです、それに金があれば猶しめたもの經濟觀念を養ふと共に大きな度胸を養つて戴きたいのです

山野千枝子氏

元來の化粧方法はあまりに時間を空費しすぎる、これが化粧をする婦人の嫌がられる原因の一つだと思ふ、それで私は婦人の身だしなみとしての化粧を非常に研究した、臺灣の婦人は色の艶が惡く背黒い方が多い樣に聞いてゐるがこれ等の人々の化粧法は内地の方のそれとは又異なる筈である、模倣のみを考へる婦人は自己を完全に活かす事が出來ない、化粧の上でもそれと同じで目が小さい眉が薄いと考へて化粧して始めてその效果を修める事が出來るのではないだらうか

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

魔窟へ賣られやうとしてゐる私

臨先生、私は十七歳の娘であります、元に家に[illegible]ありまして[illegible]女學校も中途で[illegible]いたしまし[illegible]時代から[illegible]の或る[illegible]な青年と知り合ひになり清き交際をしてゐますが、母は未だ此事を知りません、私は魔窟へ沈む事は大反對です、いつそ母へ之を打ち明けやうかと考へてゐますが果しません、母は[illegible]せうか（十七女）

賣られる以外の何でもなさい

親ら貧故とは言へ自分の娘を魔窟に賣らうとするのはあなたの母親が不心得です、魔窟などへ一度沈むともう取返しがつきませんから何とか他に方法を講ずることが必要です、戀愛については速かに母親にお話しなさい、若其の青年との結婚がまとまつてあなた方二人で母親の將來を見るといふ事になれば問題なくして解決がつきませう然し此の爲めに結婚をあせつてはいけません、他に肉親や知人かに相談する人があれば相談して一番[illegible]方法をとる樣になさい、[illegible]ありますまい（露）

ＪＦＡＫ

三日

▲午前六時三十分　朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表

▲午前八時　全國氣象通報（東京）

▲午前九時三十分　家庭百科問答（東京）△七十七の老齡の祝ひはいつやるものでせうか△海人草（マクリ）に就い

▲午前十時　今日の家庭料理　△子供のお菓子四々、料理法說明[illegible]女學校[illegible]山[illegible]子

▲午前十一時　日用品小賣値段發表　臺北市公設西門市場發表

▲午前十一時五十九分　正午の時報、氣象通報、臺北商況（臺北放送局編輯ニユウス

▲午後零時十分　[illegible]（レコード）[illegible]

[illegible]

▲午後五時　子供の時間（東京）[illegible]「吹雪の夜」（石川[illegible]作）[illegible]同合唱隊[illegible]ピアノ伴奏[illegible]

▲午後五時三十分　[illegible]（東京）[illegible]

▲午後六時　子供の時間（臺北）[illegible]

▲午後六時三十分　講演（東京）[illegible]

▲午後七時　[illegible]（臺北）[illegible]

▲午後七時三十分　[illegible]（東京）

▲午後八時　洋樂（東京）「未定」

▲午後八時四十分　ピアノ三重奏（臺北）ピアノ[illegible]ヴアイオリン[illegible]チエロ[illegible]（一）[illegible]「ローエングリン」結婚の合唱（ヴアーグナー作曲）（二）[illegible]ケンタツキーの家（フオスター作曲）（三）[illegible]（四）スコツトランドのブリユー・ベル（ファーマー作曲）

▲午後九時　長唄（臺北）[illegible]

▲午後九時二十分　時報、[illegible]臺北測候所發表、翌日ニユウス、放送局編輯ニユウス、公示事項、明日のプログラム發表

新刊紹介

△働く婦人（三月號）過剩生産はどうして起るか（河上肇）議會とは何か（細迫兼光）農民の問題（池田千代）輕工業の話（田村英）その他に平林英子、貴司山治の創作がある（二十錢△東京市神田區美土代町四ノ五小川町ビル三階日本プロレタリア文化聯盟出版所）

△實話雜誌（三月號）處女殺込事件（永松淺造）日英戰爭（南方八郎）怖ろしき復讐（松山幸二）バトロン列車伊達徂子の卷（浦田通）剃刀お金（淺田彌藏）エロ・グロ百科大寶典（中村進治郎）日本空海狼疾者物語（松浦泉三郎）大東京の女賊群（白木進）飛行機心中（青木音吉）新聞に出さなかつた事件、初戀から女になるまで等讀者をひきつける記事が豐富である（四十錢△東京市小石川區表町一〇九非凡閣）

△政界往來（三月新内閣人物號）犬養毅を語る（高島米峰）山本悌次郎を語る（菅野季吉）前田米藏を語る（下村海南）床次竹二郎を語る（山浦貫一）[illegible]鈴木喜三郎氏を語る（三木武吉）鳩山一郎を語る（永井柳太郎）三土忠造を語る（鈴木茂久）中橋德五郎を語る（田中貢吉）高橋是清を語る（尾崎敬義）[illegible]

面膚髪之

◎ミツワ石鹸

純正雪文、以酒精溶解至透明、因無遊離脂肪、故不涸濁、又因無混雜物、故不見沈留滓滓。而用「フエノールフタレイン」（回農見付大置印）細驗其遊離亞爾加里時、仍毫無反應者、正所謂純正雪文也、我國人皮膚粗鬆、皮脂分泌量亦多、尤尙黑漆毛髪之風者、當其洗滌用何雪文、切不可止因化學上謂純正雪文、立斷其適否耳。

◎ミツワ石鹸

不啻稱謂化學上純正雪文　尙具備有左列諸性狀。

一、確有溫雅芳香。

一、能生出極細泡沫、作用緩和、於洗滌時決不殘止文底砕。

一、含有適度溶解性、浸水易解、而無中途溶崩之慮。

實於各家庭、浴室用化粧用、俱合我國人用以洗滌皮膚毛髪等、最宜衛生、世可節省之理想的實用品也

◎ミツワ石鹸有德用大形　三塊匣、六塊匣、一打匣三種

◎ミツワ石鹸　[illegible]品質本位[illegible]於科學的研究諸技術家　主要[illegible]　藥學博士　小[illegible]氏　農學博士　河村[illegible]氏　工學博士　三[illegible]氏　工學博士　野中正夫氏

MITSUWA SOAP
MADE IN JAPAN
ミツワ石鹸

（◎製品圖）

トモヱ石鹸
サーワ白粉
ミツワ家庭藥
ミツワ煉歯磨
ミツワ椿香油
肝油ドロツプス
ミツワ藥用葡萄酒
ミツワ各種純良葡萄酒

發賣元　◎　登録商號　丸見屋商店
東京・兩國　藥劑・澁羪料・石鹸・香粧品・小間物問屋
振替口座東京七一〇番
電話浪花代表番號（67）四〇〇一・四〇〇二・四六〇三・一八〇〇

對台灣處均以各格外勉强從命敢祈直向敝商行惠顧訂購爲荷

張　合名會社　德昌商行
臺北市入船町一丁目
電話一一三九番　四五番
振替臺灣一一六五番　電略（トク）又は（㊦）

英米大使停戰を提議
重要外交交涉始まる
二日夕外相を訪問して

【東京二日發電通至急報】英米大使は二日午後六時芳澤外相を訪ひ上海に於ける停戰提議をなし重要外交交涉を開始した

佛大使も加り停戰會議

【東京二日發電通】フランス大使ヌルテル氏は二日午後七時外務省を訪問停戰問題會議は日英米佛四國會議となつたが七時二十分には會議を終り三大使同時に辭去した

停戰提議の內容

【東京二日發電通】アメリカ、イギリス兩大使より芳澤外相になしたる停戰提議內容左の如し

一、日本は上海に對し之以上軍隊を派遣せざること

二、列國は上海の安全に期し得る適當の地域まで支那軍を撤退せしむるために努力すること

三、目下日本軍隊の守備してゐる共同租界の地域は列國が守備すること

而して芳澤外相が右提案を承認するや否やは相當問題視されてゐる、尚英米大使の右提案は芳澤外相から兩大使に對し「上海の現狀緩和の方法なきや」と申込んだに對し夫々本國に請訓した結果となつたものであると

國民政府にも同樣の提議

【東京二日發電通至急報】英、米、佛三國は二日日本政府に對し上海事件に關する調停の共同提議をしたが同時に國民政府に對しても同樣の提議をした

外務省は提案一蹴か

【東京二日發電通】英米兩大使の提案は上海にかける現狀と殆ど同樣なるため陸海軍當局と同樣に外務省でも一蹴するものと觀ぜらる、我當局として[illegible]は好む所にあらず寧ろ停戰を希望するも

一、支那軍にも停戰を希望す

二、日本を加へたる列國の委員會を組織し停戰に關する詳細規定を作成す

三、若し支那側が委員會の決定事項を犯す時は列國で膺懲す

の根本條件を必要とする意向で芳澤外相はこの方針をもつて列國と交涉する筈

新抗議を一日夜發送
スチムソン長官英政府と打合の上

【ワシントン二日發電通】スチムソン長官は上海の事態に關して長距離電話でイギリス政府と打合せをなし、駐米英國大使と協議した後、一日夜日本に對し更に新抗議を提出することに決し即日發送した

英米から強硬な抗議

【ワシントン一日發聯合至急報】米政府は上海事件に關し日本政府に對し更に強硬なる抗議を提出した、英政府も同樣な抗議を來したが兩國政府よりの抗議の內容は公表されない

伊國からも抗議

【ローマ一日發聯合】伊太利政府の發表に依れば伊太利は今回支那における日本の行動に關しアメリカ及英國と共に正式抗議をなすに決したと

海相提出の重要案件
二日の閣議で決定す
事態に應じて臨時閣議

【東京二日發電通】二日の重要閣議は中橋內相を除く犬養首相以下全閣僚出席の上午前十時より首相官邸に開會、實行豫算編成方針を決定し、次で大角海相より上海方面の事態變化の經過に付き報告した後重要案件を提出した、之に對し各閣僚愼重協議を遂げ殊に高橋藏相は沈痛なる面持で意見を述べ廟議を決するに至り午後一時散會した、尚政府は事態の變化に伴ひ必要の場合は何時たりとも臨時閣議の召集を申合せた

第三艦隊を新に組織
司令長官は野村吉三郎中將

【東京二日發電通】海軍省は現在上海にある全艦隊を統一するため第三艦隊を新たに組織し、司令長官に現橫須賀鎭守府司令長官野村吉三郎中將を任命に決し、二日午後大角海相は宮中に參內、右を上奏御裁可を經て直ちに野村中將の親補式が執行されることとなり右に伴ひ橫須賀鎭守府司令長官の後任に現軍事參議官山本英輔大將を起用するに決し二日午後二時野村中將と共に左の如く親補式が執行された

免本職補第三艦隊司令長官　橫須賀鎭守府司令長官正四位勳一等功五級　海軍中將　野村吉三郎

免本職補橫須賀鎭守府司令長官　軍事參議官從三位勳一等功四級　海軍大將　山本英輔

支那正規軍の挑戰に
南京で我が軍反擊す
○○艦長外交部に嚴重抗議

【南京二日發電通】○○艦發表、昨夜支那正規軍の挑戰に對し反擊せる事情を今朝七時○○艦長より在泊英米艦長に通報すると共に領事より米艦に託し外國領事館に通報し外交部に嚴重抗議覺書を送付した

陸戰隊高地に陣取る

【南京二日發聯合】昨夜の支那側の砲擊事件に關し我が海軍當局は抗議したが回答不滿足のため今朝十時四十分陸戰隊は高地に陣地を固め支那軍又對抗戰局刻々に迫つてきた

公安局長から停戰の申込

【南京二日發聯合】[illegible]へた市內は騷然たる狀態となり掠奪盛んに行はれ公安局長は我に對し停戰を申込んだ

福州の居留民は
全部引揚げに決定
婦女子三百餘は二日出帆

【長沙丸二日發本社特電】居留民全部引揚げに決し、婦女子三百七十五名は二日出帆臺灣へ向つた

督府首腦部が
避難民の收容方協議
二日臨時局長會議を開き

福州及び廈門在留邦人の本島避難につき督府では二日午後一時から長官公邸に臨時局長會議を開催したが、當日は定例の顏ぶれ以外に關係者も出席即ち平塚長官はじめ殖田、小栗、中瀨、大場各局長、白勢交通總長、角田財務、小林警務兩局長代理、沼川憲兵隊長、深川事務官、房各課長、三宅遞信部長、鈴木海軍武官、臺北州知事、奧田同警務部長等出席

兩地よりの避難民に對して如何なる便宜を與へるかにつき協議した結果左の如く決定、さらに小林警務局長代理より對岸の情報、鈴木海軍武官より海軍方面の說明を聽取して午後二時散會した

一、對岸より果して何人來るかが分らぬが、來てからその人々の事情に依り汽車賃の減免について考慮する（半減又は全免となる筈）

一、內地引揚の希望の者に對しても便宜を與へる

一、着臺したら臺北州が主となつていろんな事情を調べて民間者務部、鐵道部に於ても便宜を與へることとする

一、避難民は差當り基隆の役所川上記念館、海水浴場に收容して、落着く所に落着くやう世話する、旅館につく者は旅館でも便宜を與へるやうする

一、臺北市へ來たら臺北市でもその方法を講ずる

一、又た船の關係で高雄へ上陸する者は高雄州で臺北州同樣世話する

一、長期に亙り救護を要するものは、來てから事情に依り考慮することとする

對岸避難民
保護の相談
基隆市役所に於て

【基隆電話】既報對岸福州よりの引揚げ邦人の保護については基隆市役所救濟係で協議中であつたが仙洞役所に收容避難民は夫夫本居地に歸還せしめ親戚のないもののみ保護しておく事に決定した更に避難民が續々やつて來る際はバラック建で病舍に毛布を敷いて一時收容所にあて州督府當局の指揮を仰ぐ豫定である尚三日は市役所係員公益社員が萬端の世話をする筈で臺北よりは州中村社會事業主事が來基の筈

松平大使
ドラモンド氏と會見

【ゼネバ二日發電通】本日開會の軍縮會議我全權松平大使は一日午後六時ドラモンド事務總長を訪ひ挨拶を兼ね日支紛爭事務に上海事件に付き我態度を述べ十分間意見交換した

死地を脫して
避難民が歸還
八百餘の婦女子を滿載
長崎丸長崎に入港

【長崎二日發電通】戰亂の滬上から危險を脫して避難した婦女子を主とする八百四十八名を乘せた長崎丸は二日午後二時半入港したが、甲板と言はず船室と言はず、之等の避難婦女子の顏で一ぱいで、船は文字通り鮨詰の滿載であつた、[illegible]者、市有志、各團體[illegible]雜閙を極め、[illegible]に着くや出迎者も[illegible]名を呼び交しながら制止も肯かず船內に雪崩れ込んで入つた、[illegible]の川筋をうらめしさうに見送る人達には眞に氣の毒でした、本船は明朝上海に引返し 又避難者を載せて來ます途中にも銃聲は盛に[illegible]して聞え混亂の程と言ふ[illegible]のままの狀態で居留者の不安は極度に達して居ります

出淵大使
スチムソン長官と會見

【ワシントン二日發電通】出淵大使は一日スチムソン國務長官と上海の情勢に付き會見協議後左の如く語つた

上海のその後の情勢に付きスチムソン長官と會見し併せて日本政府の意向を傳へたものでアメリカ政府からの最近の通牒に對し回答したので必ずしも共同調査を受けたのでもない日本として何より事を好むものでない支那側さへ發砲を中止すれば日本でも止めるのは勿論である

日本を膺懲せよ
英國務大臣語る

【ロンドン二日發電通】英國務大臣ランズベリー氏は極東の狀況に付き左の如く語つた

英米佛三國は國際法擁護のため共同動作を執るべきである、戰爭をする必要はないが日本に對しボイコットをなすことを明瞭にして宜しく膺懲すべきである

支那のヨタ報道を
流布すれば檢擧
州高等課から各郡署に嚴命

滿洲事變でさへ日軍と戰つて大敗した馬占山を英雄だと祭り上げ、敗亡た馬軍のために日軍の死傷者數を知らず…等と大ヨタを飛ばす支那の新聞紙の事であるから今回の上海事件に對しても例の常套手段で日本軍は大敗し支那軍は大勝を博したと出鱈目な事を報じ支那ラヂオ又それを眞に受けて支那各地に放送し、支那民衆を欺瞞してゐるが、最近日支事件に關する支那人、一部本島人が支那ラヂオでそれらのヨタ報道を聽取しては盛んに巷間に流布してゐるとの事であるが、州高等課では、豫てよりこれらを探知し治安を紊す甚しきものであるとなし、各郡署に命じてこれら流言蜚語を放つ者を嚴探中である右に關し州坂本高等課長は次の如く語る

さう云ふ流言蜚語の行はれてゐる事は前から聞いてゐますが非常識も甚だしいものである、滿洲事變にしろ、上海事變にしろ、支那軍が大勝したとすれば國際聯盟その他の國際問題も起らないのではないか、斯かる幼稚極る支那側のヨタ宣傳を眞に受ける樣な者は本島人諸君の中には少ないと思ふが、若し故意にそれらを宣傳する人があつたら州下治安を司る高等課としては斯かる者を流言蜚語を放つものとして檢擧し處罰しなければならない

ATO
ハクト
かゆまず
いたまず
つけてスグきく
たむし
いんきん
みずむし
くさ等
三十錢
五十錢
一圓

砂糖生產費の
徹底的低下を強調
日糖社長藤山雷太翁來る
扶桑丸ニュース

【基隆電話】扶桑丸が二日定時入港した、總乘客三百六名、操行千八百三十噸、日糖社長藤山雷太翁一行が令嬢母子それに技師二人下女一人を伴ひ來臺した、御大の御入とあつて新高日糖代表秋山孝之輔氏、日糖臺灣總理永井潜次氏外家の子郎黨がぞろぞろと本船に出迎へたが、藤山翁は內地航行中の本船ブリッヂで港內を打ち眺めつつ刺を通じた記者を顧みて語る

本島には現業視察に十數回來たが今回は二年目である、總選擧前には必ず來ると云ふのは當らないネ、實は一月早々やつて來て議會再開迄に歸京し糖業政策を親目に貴族院で一席まくし立てる積りであつたが、政界の風雲急で出かけられなかつたが、特別議會迄にはまだ間があるので二週間の豫定で臨督及び各工場を視察し、督府の糖業關係官憲にも會つて親しく意見を交換したい、今や砂糖はビートもケーンも農業方面の進步發達が期せずして世界的生產過剩を來たし、糖業としての危機に直面し、下手をすると重大な結果を來たす事が歷然となつた、そこでジャワその他の競爭國は互に生產費の低下を圖つて他に後れざらん事を之努めるの際である、そこで我社も技師二人をジャワに派遣し近年の消息を研究調査さしてゐるが、生產費低下も根本問題に觸れないで昨年調子では駄目だ、そこは當業者の研究は勿論だが、官憲の充實した研究機關によつて判然した指導を希望する、私の意見では兩國の集約的經營とアルコール其他副產物の製造をして甘蔗そのものの價値を高めたいが[illegible]利用によつて生產價値を高めたい[illegible]云ふと工場生產より耕作方面が最も大切で現在の[illegible]一割五分乃至一割三分を三割位に迄めたいと生產費の徹底的低下を強調してゐた

ロータリー倶樂部
週例會

臺北ロータリー倶樂部にては二日午後零時半より鐵道ホテルにて週例會を催した、出席者二十六名の外來賓として東京ロータリー倶樂部所屬の鹿島精一氏も臨み食事を共にして後、竹腰[illegible]の報告に[illegible]

米國軍艦の
上海派遣を非難
米下院で民主黨議員

【ワシントン一日發電通】上海の事態を重視するにアメリカ上院もこれを重大視するに至り共和黨のジョンマス氏は一日の議場に上院外交委員會は上海の形勢に付き時時報告することを要請すとの決議案を提出した又共和黨フレデリック・グール氏は軍艦建造を力說した一方下院民主黨議員トーマス・ブラントンとジョンキンの兩氏は上海に軍艦派遣せるを非難した

謎のドクロ
三十四五歲の男で
掘出した物らしい
久保博士鑑定

臺北市佐久間町の空家の床下から現はれた髑髏に關して當局では法醫學の泰斗である臺北醫專の久保博士の鑑定を求めたところ、髑髏は三十四五前後の男のそれで、一度は土中に埋められた事があり少くとも五年以上を經た古いものであるとの報告を受けた、又生前外傷を受けた痕跡もないので或は醫學研究生が研究資料として墓地から拾つて來た物ではないかとの說もあるが、醫學生が持つて來たものとすれば土の汚れを洗ひ落さない筈はなく從つて此の說は成立しない、今のところでは多分標本にでも賣りつける者へで土葬されたものを掘出して持込んだのではないかとされてゐるが、何處から持つて來たかは全然不明である、而して久保博士の鑑定の根據をなすものは

男の骨格に比し女のそれは遙に纖細である事、齒の磨損は幽齒より見て三十歲以上であるが骨格が萎縮してゐないから老年でもなく全體から推して三十五前後が妥當である事、又髑髏に草木の根がからまつた痕跡のある點よりして一度は土中に埋められてゐた事のあるもの等であるが風雨に曝された痕はない

總辭職
相撲協會役員
二日協議の末

【東京二日發電通】相撲協會側は二日午前取締理事長、出羽海、入間川、高砂の三取締役以下役員會を協議の結果取締役以下役員二十六名が總辭職に決定した

目潰し强盜
送局さる
犯罪確定して

昨年十二月九日夜十一時四十分頃臺北州文山郡深坑庄萬盛字後子の十五分間前を自轉車で通行中の臺北市建成町二の九番[illegible]を突[illegible]石灰の目潰しを喰はせ、所持金二十一圓を强奪した犯人臺北州文山郡萬盛庄大坪林字一四番陳金順（二[illegible]）同萬盛[illegible]五〇林兩名が文山郡警察に檢擧されたことは既報の如くであるが、唯一の證據品とされた大阪朝日十二月六日附新聞紙の出所も判明犯罪確定したので二日臺北地方法院檢察局送りとなつた

貧民救濟金五十圓
を寄贈

一日ＫＳ生より「とりとして臺北州の貧民救濟に使用してくれる樣に」と臺北北署岩田署長宛に金五十圓を贈つた奇特な人がある

故喜多又藏氏葬儀

【大阪二日發本社特電】日本棉花社長喜多又藏氏の葬儀は二日午後四時故鄕奈良縣打出の別邸で密葬を行ひ五日午後三時から五時まで大阪天王寺本坊に於て告別式が擧行される筈

日支問題市民大會
三日夜榮座で開く

日支問題研究會主催で臺北市民大會が三日午後六時から榮座で開かれる、當日は在野黨、操觚界や各方面からの弁士が出演して時局問題の眞相を說き島民の一大覺醒を促す筈で弁士としては

四今吉、吉崎勝雄、宮島猛車、早川齊、難波三郎、小佐井爺治、衛藤俊彥、田上忠之、丸野茂雄、阿比留梅月、篠和四治郎、山下好太郎諸氏

が出演する事になつてゐる

部下の大動搖で
丁超大狼狽
總退却の外あるまい

【奉天二日發電通】日本軍の總攻擊を豫想してゐた丁超は部下の大動搖のため極度に狼狽し總退却の外なからうと見られてゐる

桑折侍從武官を
馬公へ御差遣

【東京二日發電通】畏き邊りでは二日侍從武官海軍中佐桑折英三郎氏を馬公に御差遣の御沙汰があつた

同武官は三月一日東京發赴任する[illegible]に決定した

漢文臺灣日日新報

上海○○○開始
砲聲殷々震撼天地

二日上海至急報。○○○已開始。砲門開放。砲聲殷々。

組織第三艦隊
司令長官野村中將

二日東京電。海軍省欲將現在上海全艦隊統一。新組織第三艦隊。司令長官決推現横須賀鎮守府司令長官野村吉三郎中將。二日午後。大角海相。參內言上。奏仰御裁可。○即野村中將親補式。所開横須賀鎮守府司令長官後任。決定起用現軍事參議官山本英輔大將。二日午後二時。與野村中將。同時擧行親補式。

免本職補第三艦隊司令長官 海軍中將 野村吉三郎
正四位勳一等功五級

免本職補横須賀鎮守府司令長官 海軍大將 山本英輔
軍事參議官
從三位勳一等功四級

美步兵一千名
急航于上海

二日馬尼剌電。當地駐在美國步兵隊一千名。二日午前三時出帆。向上海急航。

法國陸戰隊赴上海
與英美兩國協力
防禦租界地

二日巴里電。法國海軍省。將法領印度支那東京第九陸戰隊第二大隊。急行于上海。與英美兩國協力。防禦租界地。命令已出。

便衣隊約三十名
襲擊日本電話局

二日上海至急報。便衣隊約三十名。二日午前五時。襲擊日本電信局。與警戒隊交戰約一時間後退散。因敵之砲火。局前民家燒失。

晉京前太田總督
談論在任中諸事
心中無一點浮雲

太田總督之晉京。既決定于五日。朝來訪客駢至。午前十時中。中瀨事務局長。三宅遞信部長面晤。各以十分或十五分敍談。○十一時。與松木電力社長。會談三十分。次陳啓貞氏訪問。○正午對記者談云。昨年一月十六日。拜大命。二月二日來臺。在任滿一箇年。初欲于八日出發。而是日適缺航。于十日又過遲。故早一船于五日啓程。若以直行。則于九日可抵京。因于神戶有要務。而夜間抵京。亦無所事々。故按十日晨到京。至十九日。萬事解決。更關對於島民之表明。如貴報所披瀝。爲明朗心境。而今心中不留一點浮雲。得以玲瓏心地晉京爲幸。至于在任中事務。唯共婚法未至實施。引以爲憾。共婚法實在本島爲緊急問題。已于[illegible]政府。就其內容亦經接洽。因手續關係。未得實施。地方制度改正問題。在研究中。未至實行期。內地人參加問題。其加考慮。尚無妨害。此或以此後之難題。次就小栗內務局長。平山臺北州知事等之進退問題。云尚未接到兩君辭表。並未聞兩君有欲與余同時晉京者。最後談日華事變。後任總督問題等。以對岸問題。國民須要大覺悟。至于臺灣政務。可信須總務長官。後任總督。風說不一。要在犬養總理之意表中也。

對日宣戰
事實無根
通告理事會

一日壽府電。國民政府外交部長羅文幹。對理事會。中國對日宣戰布告準備中之說。事實無根。日本軍若不侵略。則中國不行敵對行爲。

中國募集軍資金
義捐于顧祝同軍

二日上海電。中國以第一線顧祝同。爲第二馬占山。銀行公會爲中心。募集軍資金。二十九日約百萬元。同公會交付于華中。三十日十八萬元。三十一日十二萬元。捐金已爲集來云。

電通上海支局員
事務所移北四川路
賭死以爲通信

二日上海電。不安一夜已過。英租界法租界避難者大混雜中。午前八時。電通上海支局員一同。含淚閉鎖北四川路北端千愛里支局長社宅。大假事務所。以一身爲犧牲。賭死就通信報告之任。社員各爲最後握手。支局員一同。已布背水陣。勇猛決心云。

森官長
訪問藏相
議財政問題

二日東京電。二日午前九時。森書記官長。訪問高橋藏相。報告本日閣議顛末。磋議財政上問題。

征哈爾賓
司令部出發

二日奉天電。輸送長谷部旅團之東川列車。一日夕刻歸長春。多門師團主力部隊。一日夕刻。逐次出征哈爾賓。司令部今朝出發。

入哈爾賓
二日午後
長谷部旅團

二日奉天電。長谷部旅團。欲俟後續部隊多門師團主力由長春出發。決定二日午後。從哈爾賓入城。

多門師團二日朝發
是夜八時決定出動

一日長春電。多門師團司令部。決定以一日夜十二時。由雙城堡歸來之三個列車。及在○○準備中之二個列車。計五個列車。二日午前八時前後出動。

東華鐵道警備司令
不可不阻日軍北上
丁超表明對日態度

二日奉天電。丁超發左記聲明通電。表明對日態度。日本軍迫害東鐵從業員。欲占領哈爾賓。漸次北上。余爲東鐵鐵道警備司令。不可不阻止日本軍之北上也。

某大尉圖自殺
遺書促司令官決斷

二日上海電。第○大隊中隊長○○大尉。二日午前三時。以軍刀刺胸。企圖自殺。一命幸得無恙。遺書乃促鹽澤司令官決斷猛省也。

軍縮氣分濃厚
議長英前外相演說
推瑞西大統領爲名譽會長

一日壽府電。日華紛爭事件審議中。休止之壽府街。本日軍縮氣分濃厚。受全世界招請之六十四國中。拒絕者僅爾加陀一國而已。代表到著者只五十五國。又軍縮會議々長英國前外相亨陀遜氏。本日午後三時半。約四十分間。致開會演說後。推擧瑞西國大統領摩陀氏爲名譽議長。同時爲參加國代表信任狀審查。及議事手續決定。組織委員會。右委員會。今週相繼開會。各國首席代表演說。延至來週。第一週審議手續云。

時評

上海停戰協定。竟因彼軍不信。而致破裂。今者已極之名區。將有不堪設想者。○好作俑之人。能作死乎。

○

東洋之上海。猶美洲之紐育。世界各國。咸有要人駐在。至一期間。能早講和則已。否則深入人心。

○

半不可敵。然正義人道。實不得不行。並不得不伸矣。

○

所謂僑民者。大抵早離鄉邦。而入僑寓之地。非久月深。且建成一地盤。一旦棄去。于然歸來。試一設身處地。自思其苦痛之大否。世之人。宜如何同情耶。

○

同一僑民。幸而寓于和平之鄉。君子之國。任其在越。一似無因。誠能更自鎮靜。不妄公然評論是非。去不去。留不留。隨其意耳。

○

美國戰鬪艦隊。參加布哇大演習。一年分之糧。其深遠之計。昔從前一大猶已覩。

○

伏見宮殿下之長軍令部。與閑院宮殿下之長參謀本部。丁斯國步艱難之時。特煩貴胄。國民皆深惶恐焉。

○

對華貿易。爲時局所影響。今而後內臺兩方面。不容深加之意耶。所謂中間景氣。似漸消歸於無何有之鄉矣。

○

失業問題。亦本島社會一大問題。政府解決者。乃其唯一對策之職業紹介法。何至今猶未施行。[illegible]方具案提出。不可謂對症之良方耶。

○

內地[illegible]米價及合[illegible]。而品見木市。[illegible]開於本島。旅[illegible]家供給。貢獻消費者。然[illegible]一般[illegible]人。[illegible]深加之意耶。[illegible]從出之愛也。

○

新竹州[illegible]郡當局。以[illegible]北市內小販入市場。而北市附近郡。[illegible]移出。[illegible]北市[illegible]地利。[illegible]人採取。[illegible]防偏之嫌矣。

時局經費二千萬圓
海軍省要求發公債

二日東京電。上海事件勃發。海軍省經費。需要以百八十萬圓。要緊急處分。到底不足。要求第一回分二千萬圓。財源全部仰公債。

中國調查委員
廿日發桑港四日抵横濱

(一日壽府電)中國調查委員李頓卿(英)。柯禮爾將軍(法)。宋涅博士(德)。安禮伯(意)外隨員一行。三日發巴里。渡美。在同地與美國代表馬可將軍一行合同。二月二十日。乘齊剛巡號發桑港。按二月四日抵横濱云。

總選擧費
閣議上程

二日東京電。總選擧費。[illegible]支出三百四十萬圓。二日閣議。上程附議。

海軍最高幹部會議
決定上海事件海軍態度

二日東京電。大角海相。與犬養首相。荒木陸相。芳澤外相會見。既終。上海事件所關海軍態度。欲爲決定。召集左近司次官以下最高幹部到大臣室。開重要會議。

紐育市場
邦債券慘落

一日紐育電。日本○○上海派遣報一傳。日本債慘落。

倫敦市場
邦債亦落

一日倫敦電。上海事件擴大。日本債慘落。今又大暴落。

廣東日僑
退歸沙面

廣東我領事。對居留民。勸告處理財產。勿論何等。得以引退。又租界外居留民全部。已引退沙面云。

友部局長
五日赴任

友部新警務局長。于來五日。東京出發。乘汽車到下關。搭乘七日門司出帆朝日丸。九日來臺履新。已將情電達警務局。井上前局長。于三日基隆出帆大和丸歸省。六日午前六時入門司。在此處與赴任途上之友部新局長。事務引繼。又井上氏出發時間。三日午後二時二十八分。由臺北驛啓程云。

派侍從武官
桑折中佐馬公

[illegible]定決三月一日發東京驛來臺。

淡郡下青年
研究發表會
開於淡水公校

淡水郡聯合同風會主催。第三回青年二人二研究發表會。並青女會家庭製作品成績發表會。去三十一日午前九時四十分。開於淡水公學校講堂。督府社會課佐々木屬。州橫尾視學。鈴樹郡守。其他係員。及小公學校職員。街庄職員。青年會員。處女會員。約二百名參集。瀧野視學開會辭後。發表左記研究員。經郡技術員評品。對研究者授以賞與。其次鈴樹聯合同風會長訓示。督府社會課長代理佐々木屬。州橫尾視學等訓話。次唱歌。午後一時二十分閉會。研究題目並授賞者氏名。

一、就趣味竹細工 北新庄子青年會員 陳清松

二、茶園經營 蚊子形青年會員 張福志

三、家屋建築與土工事 水梘頭青年會員 李宗鐸

四、余之落花生栽培 海墘厝青年會員 李再興

五、水田裏作利用蔬菜栽培 興化店青年會員 盧共

六、謄寫版印刷方法 淡水青年會員 黃水龍

七、養雞 阿里老青年會員 林詩仁

又家庭製作品成績優良受賞會入選者如左。

一等 北新庄子青年會

二等 淡水處女會

三等 興化店青年會 會員

四等 淡水處女會

五等 海墘厝處女會

新長官地方初巡
當在總督晉京後

平塚長官。于去三十日。巡視告完。由是于臺北市內巡視新任行事略完。而一日以臺灣教育會長。擧行芝山岩祭典。以後須出巡地方。在長官初意。欲於二日到新竹。視察該市附近著名鑛業地之錦水。初次巡視。中南部。然長官之初次巡視。例當招待州下重要官民。而開新任披露茶話會。故于出巡地方。于其部分者。不若遍巡地方四州全部。于一切較爲方便。第少欲一氣遍巡各地方。罪少要五日間。目下將于何時出巡。尚不能定。且太田總督。于五日晉京。其間亦有若干行事。又因實行豫算問題。現在不能俄然離開臺北。故長官初巡視。當在總督晉京後也。

員山信組
總會平穩

員山信用購買販賣利用組合。去三十日午後三時四十五分。於外員山公學校。開通常總會。有橫山郡守。堅木庶務課長。平田臺北州產業協會支部主事等臨席。組合長洪按姚氏。就議長席。專務理事陳裕後氏。報告事業大要。說明問題中之貸附金回收及貯金狀態。頗見良結。就中蔡崎監事之監查報告。頗得組合員安心。次移入收支決算案。審議中。有二三質問及希望。結局皆照原案。一瀉千里可決。是日有對貯金者表彰。並行福引。郡守訓話。至午後五時十分。平穩裡閉會。

外埔信組
總會猛烈質問
舊派勝利

大甲郡外埔信用組合。去月末日午後十時半。假外埔公學校。開第十回通常總會。出席者二百三十二名。委任狀四百七十七名。來賓宮野大甲郡守。伊[illegible]。[illegible]。[illegible]。

九曲堂驛起
諸道路
推廣工事中

高雄州鳳山郡。爲圖產業發展起見。山郡當局指揮。對諸道路特加以擴張補修。漸見成就。然自九曲堂驛起。經無水寮。井子腳。大樹庄等處之道路。本來狹隘。且要登山道路。遇降雨。則泥濘不堪。交通困難。州當局有鑑及此。對該道路特擴之三丈幅。且補助金七百圓。自本月五日起。著手興工。按二個月內完成。現已向高雄自動車株式會社。申請開通。既由郡當局提出願書。一定該道路成就後。欲開通。該方面住民。十分期待之云。

三井廣東
支店員眷屬
避難香港

三井物產廣東支店員婦女子十六名。去二日朝。便船退歸香港云。

載避難民廣東丸
三日午後入于隆港

商船廣東丸。豫定三日午前。入基隆港。該船載廣東。汕頭。厦門某處避難民。照豫定入港。該船有厦門三井物產社員家族多數乘船。

[illegible]明日。又同方面委員之設同情週間者。以爲始。本島人方面。尚未普遍云。

上海避難民
收容上福建丸

商船福建丸。經由天津。大連。青島。豫定二日入上海。將中止救貨搬運。專收上海避難民。上陸。經福州入基隆云。

北港方委
舊年末恤貧

北港郡北港方面委員。爲救助舊年末。難於渡歲之窮民。月十六日起。至二十二日七日間。訂同情週間。向各處勸募同情金。然後所募集之同情金。金額一百三十三圓五十四錢。舊衣類大小九口。先十五點。分配方法。去二十九日午後二時。由郡庶方面委員。會集于街長公口。磋商結果。決定對貧者。每一人支給白米(大斗)一升。又有家族者。每一人更給一升。以一戶[illegible]。[illegible]。

住家床下
發見髑髏
想經過有年

臺北市佐久間町二丁目四番地住家。於床下。發見髑髏。該宅係救世軍管野小隊長居住。因管野氏。去二十八日轉任基隆。該家新借家人。倩人掃除。在室所床下。發見用外套包裹之髑髏。苦力急報于借主。該借家人。遂不敢搬入。而該髑髏。想係經過有年。且該外套亦已朽。

福州臺銀
支店員家族
退歸臺灣

福州臺灣銀行。支店員家族全部。於二日出帆長沙丸。退歸臺灣。已有電入本銀本店云。

嘉義郡主開
國語演習會

嘉義郡主催第十七回郡下國語講習會員。國語演習會。去一日午前八時。在大林公學校講堂開會。出演講習會員。青年團員三十八名。計五十二名。依定刻大合唱君代歌畢。開始演習。結果其成績講習所部。一等新巷講習會員吳氏彩鳳。二等小梅講習所員朱氏月兒。三等番路講習會員[illegible]及程英泥。青年團部。一等大林青年團員劉乾元等。各由郡長授與賞品。並訓話。後藤木代理。長介川庶務課長。大林庄長祝辭。十二時閉會。

許漢拘審中

嘉義市南門町人前科三犯江肥。年三十六。客年十月中。對同市西門町人李透。及北門町人蔡稠源兩人。所有同市下路頭溪畔。及嘉義郡水上庄八掌溪畔兩所之未開墾土地六甲餘。約定買賣價格九百圓。當時將所約之土地作上等田。轉賣于同市南門町人吳黃氏市。三千五百圓。市信之。支出前金四百八十圓。與爲定金。肥得金後。又支出九十圓。與前記李透。及蔡源。爲定。過後則置之不理。此回吳黃氏市。對嘉義署告訴詐欺。肥於去二十九日。被郡刑事拘入司法室。留置取調中云。

福州邦僑婦女子
總領事發退還命令
男子決籠城于臺灣銀行

大阪商船基隆支店。二日接福州出張所來電。田村福州總領事。鑑時局切迫。發日僑婦女子退還命令。二日出港大球丸。豫定二日抵福州。該船亦變更豫定。載福州避難民。同引歸基隆。又彰州避難民。約八百名。前記兩者以外。似再配船云。○別報福州田村總領事。鑑時局急迫。發日僑退還命令。一二日中使婦女子全部避難。僑居男子。決定籠城于同地臺灣銀行云。

[illegible]又三十一日出帆基隆。經福州向上海之長沙丸。變更豫定。中止往上海。救[illegible]福州避難民婦女子約二百名。二月下午二時。出福州馬尾。可歸基隆。該船豫定三日晚入港。又去一[illegible]。

鹿港
方委更迭

當街方面委員任期。經於一月前滿任。對於後任人物。街民咸望選拔有爲人格之士。及至二十九日發表。重任者四名。新任者。和興方面王春興。林朔動。菜市方面林錫金。李題支。及吉田助役四氏。一般稱爲得人。

總會彙聞

當街製糖株式會社第七回定時總會。去二十八日午前。開於該事務所。出席者及委任狀。七千餘株。諸承認。皆依原案可決。除諸積立金而外。供積越後期。又當街自動車會社第一回總會。亦於去二十九日午前。開於公會堂。當期純益金二千七百餘圓。亦承認。皆依原案通過。惟本期因創業之日尚淺。加以用費過多。致生缺損。

宜蘭井戶
水量漸減
街民苦于減水

宜蘭街水道。爲二年繼續事業。經著手工事。至本年十月頃。得以給水于街民。而現在街內井戶約三百口。近來殆無降雨。各井有漸減水量狀態。於是水量減少。殊如宜蘭醫院所有之井。稍水量豐富。至昨今僅得供給于患者而已。若街民必爲飲料水所苦云。

四歲兒溺死

新竹郡關西庄大[illegible]人陳錦。去三十一日午後[illegible]。家人不在中。四歲兒錠。于自宅前[illegible]岸足跌落圳中溺死。

臺車顚覆
傷乘客老媼

桃園軌道會社所屬推夫。現住桃園街埔子呂福得。及同街小檜溪人李興兩名。去三十日午前十時。由桃園發往大溪。推一老媼李氏笑(年五十九)。駛至武陵九三番地之西南方時。車輪脫線顚覆。沿李氏自車上被拋于路下。右腕受打撲。負傷出血。血流不息。即時送往大溪某開業醫治療中。

盜伐雜木
約五千餘斤

新竹郡三元庄三元子人蔡辰人彭阿道。年二十七。去二十日午前六時頃。在郡下紅毛坤山林盜伐雜木。被山子腳派出所陳巡查發見。拘入司法室。訊問後自白。自一月初至今。約盜伐五千餘斤。

金二千四百餘圓。開爲所[illegible]事之故。決議第三回資金拂込。其金額。即三圓至三圓之間。○二、任役員改選。又富街漁業組合。第二回總會。去三十一日午前。開於樂觀園。報告後。乃入決議事項。可決之件。○一、井川漁業組合貸付之件。○二、漁業組合新築。一、共同倉庫所新築。二、七年度收支豫算。三、運轉資金借入諸件。

詩壇

埔里 [illegible]

大阪 久保得三

[illegible]

英美滙水

英美滙水 二日	三弗四片仙八分一

銀塊行情 二日

倫敦現物	二〇片一六分三
同先物	二〇片三〇分
紐育現物	三〇仙三〇分
同先物	三〇仙二五分

對外滙水

二日公定價格

倫敦電信賣	一志十一片八分七
紐育同	三四弗八分三
新嘉坡同	一二六四
孟買同	一二〇四
爪哇同	九五四
馬尼刺同	一四〇〇
上海(一百兩)	九四四
漢口參考	八六一
福州同	七九四
厦門同	七八四二分一
汕頭同	七九四二分一
香港同	七九四二分一
廣東同	七九四二分一

漢文臺日案內

旅館
復旦旅館
內地人經營
臺北市建成町二丁目
電話[illegible]